

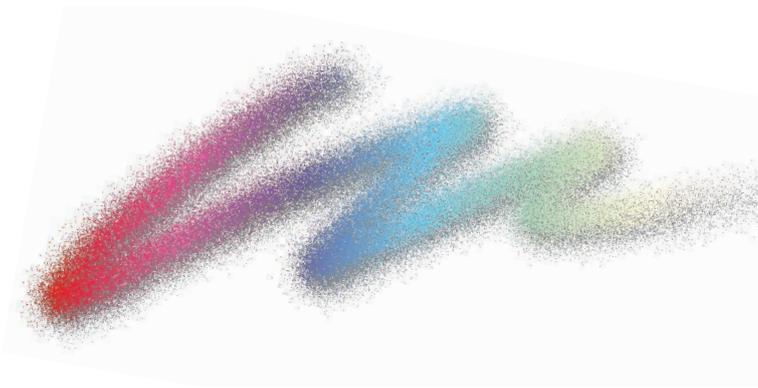
# ひろしま

老健

広島県老人保健施設協議会

第16号

April 2016



広島市／マツダスタジアム



広島老健協



三次市／三次ワイナリー





# 健康 ひろしま

広島県老人保健施設協議会

## CONTENTS

### 目次

1	巻頭言 広島県老人保健施設協議会 会長 山口 昇	1
2	特集（1）訪問リハビリなどで取り組んでいること 「訪問リハビリテーションピレネ」～私たちが大切にしている事～ 医療法人親和会 介護老人保健施設ピレネ 尾道市シルバーリハビリ体操事業について 公立みつぎ総合病院 介護老人保健施設みつぎの苑 沖田 光昭	2 3
	特集（2）老健の存在意義にむけてどう思うのか？ 福山市医師会 在宅どうしよう会 会長 小林 道男 先生 訪問看護ステーション エンゼル 看護師 石田 百合子 さん 広島市口田地域包括支援センター（医療法人社団うすい会） 元廣 緑 さん 介護老人保健施設みつぎの苑 リハビリ部 近藤 健二 先生 市民を代表して 大楽 温子 さん	6 7 9 10 11
3	広島県福祉関連施設紹介シリーズ 呉市認知症初期集中支援チーム「てとて」の紹介 医療法人社団 和恒会 ふたば病院 認知症疾患医療センター長 高見 浩	14
4	広島県老人保健施設協議会の活動 介護の日フェスタ in 広島 広島県老人保健施設協議会 副会長・事務部会長 河野 英樹（ピレネ）	16
5	ちょっと聞いてよ！施設自慢（各施設） 介護老人保健施設 ピレネ 介護老人保健施設 ゆうゆ 介護老人保健施設 スカイバード 介護老人保健施設 ウェルフェア	18 20 22 24
6	第1回中国地区介護老人保健施設大会 in 広島報告 （広島県老人保健施設協議会事務局）	26
7	広島県老人保健施設協議会会員名簿一覧	27
8	広島県介護老人保健施設マップ	32



# 巻 頭 言

広島県老人保健施設協議会 会長 山口 昇



我が国では少子高齢化が急速に進んでいます。2025年には現在の団塊の世代が後期高齢者になり、その高齢者を支える若者が少なく、介護のマンパワーが少ないために現在の介護体制が維持できるか否かが危惧されています。いわゆる2025年問題ですが、これらに加えて財政的な面からも同様に危惧の念がもたれています。

老健施設が世界ではじめての中間施設として創設されて早や27年が経過しました。当初は少なかった老健施設も、その後急速に増え続け、全国では現在3595施設、広島県では107施設が活躍しています。私は当時、厚生省（現

厚労省）の老人保健福祉審議会の委員をしていて、その創設以来、老健施設との関わりは続き、その間全老健の会長を8年間務め、現在は全老健名誉会長として意見を述べています。一方、広島県老人保健施設協議会は平成2年に創設され、以来会長を仰せつかっています。

老健施設の役割機能は、私が全老健会長時代に、審議会ではじめてその介護報酬を決める時に、その役割機能を審議会で説明して、当初の介護報酬がついたのですが、私はその説明を審議会で自ら行ったのを今でも鮮明に記憶しています。現在の老健施設の役割機能は①包括的ケアサービス施設②リハビリテーション施設③在宅復帰施設④在宅生活支援施設⑤地域に根ざした施設となっていますが、現在の老健施設はその役割をフルに果たしているのでしょうか。広島県老人保健施設協議会が平成26年に行ったその実態調査では、残念ながら在宅復帰率は少しずつ上がって来ていますが、復帰後の在宅支援が今イチという結果が出ています。

現在及び今後の医療が“病院から在宅へ”という流れになっている傾向を見る時、今こそ老健施設は在宅ケア支援に積極的に参加すべきと思われます。訪問リハビリも同様です。これも私が全老健会長時代に、老健施設からも可能なように国に働きかけ、実現したのですが、報酬の関係もあってなかなか伸びてきません。これも今後の課題だと思われます。在宅に帰しっぱなしでは、利用者である高齢者も、又家族も不安だと考えられます。もっと大きく考えれば、これらは老健施設での医療の問題になるかと思われます。これもずっと以前から我々はその改善について国に要望してきたのですが、少しは進みましたが、前述の問題も含めて今イチです。

国の今後の医療の方向づけは医療ビジョンで決められますが、これは高齢者プランと整合性のとれたものではなくてはなりません。又、国は、今回の地域医療介護総合確保推進法で、新しい基金（いわゆる補助金）を設けましたが、この新基金の活用が全国的にみる時、老健施設では余り積極的に進んでいないように見受けられます。広島県老人保健施設協議会では、県と充分協議をして、平成26年にはこの新基金を使って前述した老健施設の実態調査を行い、27年には老健施設のリハビリテーションの状況調査を、地域リハビリテーション広域支援センター等と一体となって実施し、28年事業も、広島県地域包括ケア推進センターとの共同事業として現在検討中です。いずれにしても新基金を活用しての事業を行い、老健の役割機能の充実強化につながるようにと考えています。

今後の2025年問題を抱えた超高齢社会では、老健施設の役割・機能に大きな期待が寄せられています。今こそ老健施設は原点にもどり、この期待に応えていかなければなりません。



## 特集（１）訪問リハビリなどで取り組んでいること

# 「訪問リハビリテーションピレネ」 ～私たちが大切にしている事～

医療法人親和会 介護老人保健施設ピレネ

介護老人保健施設ピレネは、県北の地「三次市」にあり、鳥根県との県境に位置しております。平成2年6月に広島県で7番目の老人保健施設として開設し、長期入所・短期入所・通所リハビリテーションを提供していました。来たる地域包括ケアに向け、さらに地域に密着した施設となるべく、平成22年8月より「訪問リハビリテーション」を開始し、提供内容に試行錯誤を繰り返しながら継続してきました。

平成27年5月に開催された「訪問リハビリテーション地域リーダー会議」にて、国民からそして国から求められている訪問リハビリテーションのテーマは「活動と参加」であるとの伝達がありました。「さすって、もんで、歩かせて」ではない、「活動と参加につながるリハビリテーション」が求められています。また、今後のリハビリテーション職種に求められる役割から「機能訓練」は外され、「軽度者への活動と参加に向けたマネジメント」「介護重度者への活動と参加に向けた個別アプローチ」になるであろうという方向性も検討されています。現在の医療・介護保険背景を踏まえ、私たちが訪問リハビリテーションにおいて最も大切に考えていることは、当たり前ではありますが「対象者の方の本当の能力を引き出す」ことです。

具体的には、以下の大きな3点を基本に取り組んでいます。

- ①「標準型車椅子に座った状態での、摂食動作や立ち上がり動作、さらに駆動能力等の評価は行わない」
- ②「ベッドなどで休まれる時の姿勢の確認を行い、十分な休息が行えているかの確認を行う」
- ③「様々な疾患や障害を持った方に合わせた動きの誘導を行う、様々な動き方の方法を提案する」

うつ病発症から摂食意欲をなくし「胃瘻増設」された要介護5の男性に対する訪問リハビリテーションの依頼がありました。御家族の口から食べてもらいたいという気持ちから少しずつ自宅で摂食に取り組んでおられましたが、2年前、誤嚥性肺炎を発症されある病院に入院された経過を持たれている方でした。入院中も積極的なリハビリテーションの提供が行えなかったようで、退院時には要介護5の判定となり、在宅ではほぼベッドエアマット上のみで過ごされる生活が始まりました。利用されていた介護保険サービスは、訪問看護（週に3回）・定期的な短期入所生活介護（月に2泊3日を3～4回）のみの利用で退院以後の2年間生活されていました。担当介護支援専門員の変更時に、「訪問リハビリを利用して、車椅子やベッドの見直しと拘縮予防の方法について見直す」事になり、自事業所に依頼がありました。

訪問リハビリテーション開始前の状態把握（開始に向けての判断依頼）を行ったところ、膝をご本人様に曲げていただく事から始めて30分後にはベッド上端坐位でベッド柵を把持すれば数秒間ですが一人で座れることがわかりました。その様子を見た妻と長女が驚かれ訪問リハビリ開始が決定しました。その後「取り外し機能付きの車椅子」を使用されていましたが、新たに「ティルト・リクライニング機能付きの車椅子」を導入し座位時間の確保に介入しました。同時に、全身の筋緊張を軽減する為に「ポジショニング用クッションの導入と、家族が行えるポイント説明と使用練習」を開始しました。また、肘置き付き歩行車を持ち込む事での立位保持からの歩行体験を提供するようになりました。4回目の訪問時に、ご本人の口から「なんか食べたい」との発言が聞かれ、詳しく尋ねると「ステーキが食べたい」との希望を聞く事が出来ました。さっそく自事業所の言語聴覚士と同行訪問し摂食嚥下についての評価を行いました。その情報を基に「サービス担当者会議」を開催し、ご家族から主治医に直接依頼して頂く事が決定しました。主治医の所属する総合病院で「摂食・嚥下についての検査入院」を行う事になり、現在は「地元のホテルレストランにステーキを食べに行く」という目標に向けて取り組んでいます。

### 3つの基本で振り返ると、

- ①エアマット上での動き方のみで、本人の能力を判断しなかったこと、本人様にとって適切な活動の行え

- る座位姿勢を行える環境を整えたこと。
- ②ポジショニングクッションの導入と、ご家族が適切に使用することができたこと。
  - ③ご本人様の行える範囲での動き方を一緒に探す時間があったこと、またそのことを家族が共に喜んでいただけたこと、などが現状につながっている要因と思われます。

しかし、未だ「いつ、ステーキを食べに行くのか？」という具体的な設定が行えていません。早急に、具体的な目標立案と具体的な多職種での取り組みの設定に取り組む必要があります。

自分たちの関わりで、その方の生活、そしてそのご家族の生活、さらにはその地域の生活で好影響を与えるリハビリテーションを今後も行っていきたいと思えます。

## 尾道市シルバーリハビリ体操事業について

公立みつぎ総合病院 介護老人保健施設みつぎの苑 沖田 光昭



一昔前は平均寿命が長いことを自慢していました。衛生環境、医療の発展、平和な社会など平均寿命の延伸には様々な要因が関連しているのは確かであり、平均寿命が長いことは誇れることです。しかし、住民対象の健康セミナーなどの冒頭で、参加者の方々に「長生きをしたい人はどのくらいおられますか？」と尋ねると挙手されるのは少人数です。それは、「元気で長生きならいいけど、そうじゃなかったら・・・」というのが本音のようです。“2025年問題”に代表されるように、超高齢社会に突入り多病多死時代がすぐそこまで迫っている現在、寿命の長さ（量）より生き方（質）が求められているともいえます。社会では高齢化があたかも悪いことであり不幸なことのように捉えられていますが、ある程度元気で長生き、つまり健康寿命が長いのであれば、自分も家族も社会も幸せであり、高齢化そのものを悲観

する必要はないはずです。尾道市は市長の旗振りのもと「高齢社会」を「幸齢社会」にしようとしています。と言うのも、尾道市はこの健康寿命が県下の市町でも短いほうだからです

平成23年7月16日第27回尾道市御調地区保健福祉推進大会が開催されました。この大会は公立みつぎ総合病院講義室を会場に外部講師による講演、住民代表を中心にしたシンポジウム、そして中高生のボランティア体験談の3部構成で毎年1回開催されるものです。この年に「歩ける人は外を歩こう！歩けぬ人も外に出よう！」と題して講演して下さったのが地域リハビリテーションの第一人者である大田仁史先生でした。大田先生は茨城県立健康プラザ管理者であり、先生自身が考案された「シルバーリハビリ体操」を平成17年から茨城県全域に普及する活動を続けてこられました。シルバーリハビリ体操は介護予防を目的としており、健康寿命の延伸の具体的な方策であること、そして、住民の中からシルバーリハビリ体操指導士を育成し、その指導士が地域住民にシルバーリハビリ体操の実践を通して介護予防を行い、住民同士が助け合う地域づくりをしていくという内容の講演でした。何とか健康寿命を延伸できないものか？と思案していた尾道市は、「これだ！」と思えました。そして尾道市長の肝いりで尾道市にもこのシルバーリハビリ体操を導入することとなりました。

以下が経過です。

- 平成23年9月12日～9月13日尾道市高齢者福祉課と健康推進課の保健師各1名、御調保健福祉センターの事務担当者、尾道市北部地域包括支援センターの保健師の4部門4名で茨城県立健康プラザを視察見学。
- 平成23年12月5日と平成24年1月25日尾道市高齢者福祉課と健康推進課、御調保健福祉センター、尾道市北部地域包括支援センターの各担当者で準備前段階としてプロジェクト委員会・実務者委員会の詳細や事業名称などを検討。



## 特集（１）訪問リハビリなどで取り組んでいること

- 平成24年2月7日第1回尾道市シルバーリハビリ体操事業プロジェクト委員会を開催。以後、随時開催。
- 平成24年3月19日第1回シルバーリハビリ体操事業実務者会議を開催し、シルバーリハビリ体操の普及方法（普及・啓発のための講演会実施などを含む）などについて検討。以後、随時開催し、テキスト作成、指導士養成講習会の詳細などを順次決定。
- 平成24年5月20日～5月26日尾道市高齢者福祉課の保健師、尾道市瀬戸田支所住民福祉課の理学療法士、公立みつぎ総合病院の理学療法士と医師の計4名が茨城県を視察見学（医師は1泊2日）。茨城県におけるシルバーリハビリ体操事業の詳細の聞き取り、シルバーリハビリ体操教室や1級指導士による3級指導士講習会など見学。（尾道市は1級及び2級指導士を、茨城県は1級～3級指導士を設定）
- 平成24年9月から介護予防の重要性やシルバーリハビリ体操事業の普及、指導士への参加募集などを目的として介護予防講演会を市内各地で開催。以後、随時開催。
- 平成25年6月3日～6月27日（全8日間、計40時間）第1期2級シルバーリハビリ体操指導士養成講習会を開催。以後、年間3期ずつの養成講習会を開催。平成27年12月現在までに合計9期が終了し、計212名の2級指導士が誕生（表1）。以上が経過です。

講習会受講者は、概ね60歳以上、常勤の職に就業しておらず、シルバーリハビリ体操普及のボランティア活動を継続する意思がある尾道市民から募ります。養成講習会は、医師、療法士（理学、作業、言語聴覚）、管理栄養士、社会福祉協議会職員などによるテキストに基づいた講義や体操の実践などで構成され、約4週間（週2回、全8日間）で40時間の受講となっています（表2）（写真1）。すべてを終了すると最終日に修了式があり、市長から直接修了証書が手渡されます。尚、目標としては平成25年から10年間で600名の2級指導士を、そしてある程度の経験と一定の条件を満たした2級指導士の中から60名の1級指導士を養成することになっています。平成28年9月にはいよいよ第1回1級指導士養成講習会を開催する予定です。1級指導士は2級指導士の養成講習会にインストラクターとして参画することになっています。

2級指導士の活動状況ですが、平成25年度、平成26年度と指導士数の増加もあってより活発化し、平成26年度の実施回数は468回、参加指導士延べ人数は1,871人、参加住民延べ人数は13,233人に上っています（表3）。平成27年度は更にその数を上回る状況です。指導士の皆さんは教えること、伝えることの難しさを痛感しながら、市内各地の集会所、サロンなどで嬉々として地域住民を指導されています。また、指導士自らが設立・運営に関わっている定期開催のシルバーリハビリ体操教室も徐々に増えてきています（写真2）。一方、茨城県の指導士会との連携を経て、平成26年4月1日には尾道市シルバーリハビリ体操指導士会が発足し、指導士同士の結束力が強まるとともに自主性を象徴するものになっています。活動報告も指導士会でまとめられ、指導士会会長から各月ごとに尾道市高齢者福祉課の担当者に報告される仕組みができています。

今のところ順調に事業は進んでいますが、これを“事業”として終わらせるのではなく、尾道市の“文化”にしていかななくては本当の意味での成功とはいえません。また、茨城県では筑波大学と連携して、指導士は同年齢の住民に比べて活力年齢が若いというデータを出していますが、尾道市でも同様のエビデンスを出したいと考えています。

同じ健康づくりでも一人でやるよりもコミュニティを形成しながら行うほうが健康寿命の延伸により効果があり、更にまちづくり・地域づくりの方策になることをシルバーリハビリ体操事業を通して示し、官民一体、オール尾道で「幸齢社会」を実現できればよいと考えています（写真3）。

(表1) 尾道市シルバーリハビリ体操  
2級指導士認定者数

年度	期	開催場所	認定者数
平成25年度	第1期	尾道市公会堂別館	20
	第2期	芸予文化情報センター(因島)	20
	第3期	尾道市公会堂別館	21
平成26年度	第4期	尾道市公会堂別館	29
	第5期	芸予文化情報センター(因島)	25
平成27年度	第6期	尾道市公会堂別館、百島	38(内9名は百島会場)
	第7期	尾道市公会堂別館	22
平成27年度	第8期	芸予文化情報センター(因島)	17
	第9期	人権文化センター	20
計			212名

平成27年12月現在

(表2) 尾道市シルバーリハビリ体操指導士養成講習会 2級

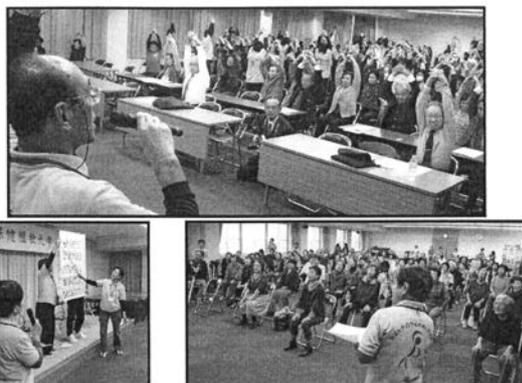
日程・時間	午前: 10:00~12:00		午後: 13:00~16:00		場所
	10:00	11:00	13:00	14:00	
1日目	開講式 挨拶 (30分)	尾道市の介護予防の推進 (1時間30分)	休憩	食生活と栄養 (1時間30分)	公会堂別館 31号室
2日目	体の部位と関節の名称 (1時間30分)	尾道市 医師	休憩	シルバーリハビリ体操 (3時間)	公会堂別館 31号室
3日目	運動機能 評価の運動 (30分)	関節の運動 (3時間30分)	休憩	関節の運動 (1時間)	公会堂別館 31号室
4日目	運動機能 評価の運動 (30分)	関節の運動 (3時間30分)	休憩	関節の運動 (1時間)	公会堂別館 31号室
5日目	運動機能 評価の運動 (30分)	関節の運動 (3時間30分)	休憩	関節の運動 (1時間)	公会堂別館 31号室
6日目	運動機能 評価の運動 (30分)	関節の運動 (3時間30分)	休憩	関節の運動 (1時間)	公会堂別館 31号室
7日目	運動機能 評価の運動 (30分)	関節の運動 (3時間30分)	休憩	関節の運動 (1時間)	公会堂別館 31号室
8日目	運動機能 評価の運動 (30分)	関節の運動 (3時間30分)	休憩	関節の運動 (1時間)	公会堂別館 31号室

(表3) 尾道市シルバーリハビリ体操  
2級指導士活動状況

年度	実施回数 (回)	指導士数 (延人数)	参加者数 (延人数)
平成25年度	126	444	3,177
平成26年度	468	1,871	13,233
計	594	3,515	16,410



(写真2) シルバーリハビリ体操指導士活動状況



(写真3) シルバーリハビリ体操指導士と関係者





## 特集（2）老健の存在意義にむけてどう思うのか？

### 老健の存在意義についてどう思うのか？ 他事業所から見た老健

21世紀に入り日本は超高齢社会に突入しましたが、新たに人口減少という因子も加わり、持続可能な町づくりが緊急な課題として浮上しています。住民の医療・福祉は町づくりにおいて重要であり、市町での地域包括ケアシステムの構築がなされています。

介護老人保健施設は1986年に創設され、変遷しながら中間施設として在宅支援施設としてその機能を発揮し、『寝たきりゼロ作戦』の推進など地域の医療・福祉サービスに貢献してきました。医学の進歩、それに伴うケアの発展は目覚ましいものがありますが、程度差こそあれ少子高齢化に伴う地域での社会的・経済的基盤（町内会、公共交通機関、商店、医療機関など）の脆弱なども加わり、介護老人保健施設も新たな対応を迫られることが予想されます。

これらの点を踏まえ、この地域包括ケアシステムの中に介護老人保健施設がどのように関わりその機能を生かすか？この問題に、医療・福祉に携わる外部の方（福山市医師会 在宅どうしよう会の小林道男先生、庄原市の訪問看護ステーションエンゼルの石田百合子さん、口田地域包括支援センターの元廣緑さん、老健みつぎの苑りハビリ部の近藤健二さん）、そして市民を代表して大楽温子さんの5名の方にインタビューを行いました。それぞれの立場から「老健をどのように見ているか」を中心に考え方を聞くことで、新しい時代に向けて私たち会員の運営、ケアの参考になればと思い企画したものです。

### 福山市医師会 在宅どうしよう会

会長 小林 道男 先生



小林道男先生は福山市で地域医療に約30年間貢献されています。「福山市医師会 在宅どうしよう会」も立ち上げられ、在宅医療のエキスパートでいらっしゃいます。在宅医療に携わる先生から、在宅ケア、老健への思い、期待を述べていただきたいと思います。

#### 医師から見た在宅の心構え

「在宅患者や家族の希望に沿うかたちで在宅を進めます」。これが、長年にわたり在宅医療に携わり生まれた心構えです。将来に一抹の不安を抱え、気持ちが揺れ動きながら、患者さんも家族も在宅で頑張っています。不安を払拭し、安心を与える努力をやっていく必要があります。一方、医師の側にも不安があります。それは24時間体制です。

#### 在宅での24時間体制の重要性

在宅を支えるためには、①病気の急変・ターミナルなどへの対応、②ケアの対応、③医療・ケアの連携が重要になってきます。高齢者は脳梗塞や肺炎などの急性疾患の出現頻度が高く、24時間での対応が在宅では求められています。病診、診診、連携などの構築がなされて解決の方向に進んでいます。癌や寝たきりなどでターミナルを迎える患者さんへの対応も重要になります。ターミナルをどのように迎えるかに加え、高血圧や糖尿病などの病気のコントロール、癌であれば疼痛、不安、食欲不振など、寝たきりであれば床ずれ、嚥下障害、不眠など、多岐にわたる症状への対応をしながら、その人らしいターミナルを迎えてもらえるよう努力しています。慢性の病態である不活性症候群や認知症などへの対応も心配です。例えばりハビリ、転倒予防、BPSDへの対応や内服管理、家族の負担軽減など、本人と家族を含めた生活支援となります。ここで重要になってくるのが、専門医や医療・ケアの連携です。

### 医療・ケアの連携のポイントは

在宅を続けてもらうためには、移動能力と栄養が基本と考えています。移動能力を維持するためにはリハビリが大切です。食事とリハビリ（ADLの改善・維持）が在宅では最も大切だと思っています。これを医療とケアの連携で確保するよう努めています。連携の基本となるのは、在宅患者の情報を互いに発信・共有するための“コミュニケーション”です。

連絡会議の開催は時間的な問題もあり、なかなか困難です。ケアマネジャーとの連携に気を使っています。互いの立場を尊重して、気楽に、いつも話し合えるよう努めています。私が忙しい時には当院の看護師長が代わりに話し合いをしています。ケアマネジャーが介護サービスをまとめてくれ、いっしょに在宅患者の医療・ケアにあたっています。患者さんの声として、「リハビリ、デイケア（デイサービス）、ヘルパーなど顔見知りの方がいつも対応してくれることで安心できる」ということがあります。医師の方からも同様です。しかも、ケアの一貫性や一体感、連携を考えると同一施設の方がよいと思います。

### 老健の在宅サービスの多機能性を生かせ

ケアの一貫性・一体感は在宅患者、医師には重要です。老健のように在宅支援機能が整っていると、非常に助かります。家族の負担のことを考えると、ショートステイは必須です。最近、小規模多機能、特養など多くの在宅支援サービスをどこもされています。どの施設も同じように見えることがあります。私の基本的考えとして、

- ①通所リハビリ→寝たきりの方やリハビリが必要な方への対応が中心
- ②通所サービス→家でじっとしている方や認知症の進行を防ぐ対応が中心
- ③ショートステイ→家族の負担をとる

です。これらを気楽に利用でき、安心して任せる。こんな在宅支援施設として老健の顔がもっと見えてくると、医療関係者としてわかりやすく楽です。

### 在宅復帰している患者はどんな人が多いか

在宅から急病で入院、その後在宅復帰する人の特徴は、

- ①元気で動ける人（軽症）
- ②入院困難な人

だと思います。独居の場合は施設へ入所する人が多く、高齢者夫婦・同居の場合は介護力と緊急時の対応が大きなファクターとなって在宅かどうか決まる感じがします。

### 在宅での看取り

在宅で無事に看取りができると、「良かった」と思います。この看取りを行うためには、「チームを組んで医療・ケアができる」にかかっています。このためには気心の知れた、経験を共有するケアマネジャーとチームを組めたらいいなといつも思います。考えてみると、在宅のためには“コミュニケーション”の言葉に尽きると思います。

---

## 訪問看護ステーション エンゼル

看護師 石田 百合子 さん



石田さんはエンゼルで訪問看護ステーションの看護師として6年間勤務されています。病院勤務も30年以上あり、急性期や慢性期看護だけでなく看護副部長として管理部門も経験された経験豊かな看護師さんです。

高齢者は多くの病気を抱えています。医療が高度化し専門化する現在の医療体制では、在宅の患者さんの病態も亜急性期から慢性期や高度医療の支援まで広範囲

## 特集（２）老健の存在意義にむけてどう思うのか？

になっており、訪問看護ステーションの活躍する場が広がっています。在宅での医療とケアの橋渡しとして、今まで以上に重責を担っていると思います。このような立場から在宅ケアの重要性が囁かれている現在、介護老人保健施設がどのように見えるかなど、多くの意見が聞けると考えています。庄原地域での訪問看護ステーションの活躍の状況や将来の展望などについてお話を伺います。

### 庄原地区訪問看護ステーションの現状と特徴

庄原地区には5つの訪問看護ステーションがあります。高度医療に対応したり専門性を生かす「基幹タイプ」と、基幹型と連携して患者さんと対面、ケアを重視し、リハビリ、生活支援、長期化への対応をする「一般タイプ」に分化の方向にあります。互いに連携し合い、スキルアップを図るため一昨年、庄原市訪問看護ステーション連絡協議会の設立にこぎつけました。

### 在宅には訪問看護ステーションが必須

急性期病院は急性期治療に専念する立場からオーバーパスのもと、入院期間を短くする方向にあります。その後のルートは、1) 直接在宅療養する場合、2) 二次病院や回復期リハビリ病院や施設等に再入院・入所する場合があります。二次病院・回復期リハビリ病院の数により地域で急性期病院退院後のルートが違うように思えます。庄原地区は二次病院・回復期リハビリ病院が少なく、包括ケア病棟を経由し在宅に帰られる方も多くおられます。訪問看護はこれらの在宅の人の医療支援・指導を行うことになります。これからは早期退院の方が増え、在宅看護では、高度医療と専門性の看護、そして24時間体制という三重の対応が必要と考えます。

### 訪問看護ステーションのモットーは？

訪問看護により在宅利用者が「良かった」と思えるように日々の支援をすることです。笑顔で「来てもらって良かった」との利用者の一声がすべてです。在宅では病院とは違い、利用者だけでなく介護者である家族を含めた生活・病気の支援をしていくことです。病院での入院期間の短縮は、在宅ケアでの訪問看護の必要性を増しています。在宅での呼吸管理、癌の疼痛管理、人工肛門の管理、術後の管理・指導、さらに肺炎、脱水への対応など、急性期、慢性期にわたって多岐の業務があり専門性も問われています。専門医、かかりつけ医との連携が重要となってきます。

病院の専門看護師との連携が緊密であれば在宅ケアもスムーズに進みますし、訪問看護側にも励みや勉強になります。

私達は24時間対応体制をとっているのですが、本人・家族にいつでも対応でき、訪問しますよと声かけを行います。そのことで安心してもらえているのだと思います。

在宅療養は家族の負担が大きいので、レスパイトケアには必要時ショートステイなどの利用を勧める事も必要です。

また最近在宅での看取りが増えていますが、この場合は24時間対応体制が最も重要な因子です。

### 認知症は別

認知症の方の在宅生活は訪問看護にとっても心配の多いことがあります。高齢者夫婦共に認知症のことがあり、食事をはじめ生活全般の支援を他の介護サービスと連携・協力して行う必要があります。これに重要な内服管理などがある利用者さんは1回1回の服薬管理が必要となり多職種との連携が重要になっています。

### 老健と訪問看護

私達訪問看護は勤務施設内の4施設のグループホームへ健康管理に訪問しています。入居者さんに声かけを行ったりフットケアを行ったりして親しみがありません。また医療処置が必要な場合は医師の指示で対応します。

老健には医療関係者もいるので、関係があるとすれば老健から在宅復帰の時ですかね？  
なかなか連携が難しいですね。

2次病院などから在宅療養となった利用者への対応、連携で老健が主体になってほしいと願っています。

### 在宅は看護の原点

病院での看護はベッドの上で、なかなか患者さんの生活すべてをみることはできていなかったと、訪問看護をやってみて看護の原点は在宅だと思えます。この基本になるのが話を聞くことです。生活自立支援のためには看護の立場だけで考えるのではなく、利用者・家族の話を聞くこと「傾聴」が大切だと思っています。これが原点です。最後に“一期一会”。これが私の座右の銘です。



## 広島市口田地域包括支援センター (医療法人社団うすい会)

元廣 緑 さん

元廣緑さんは、歯科衛生士から居宅介護支援事業所・在宅介護支援センターを経て、現在の口田地域包括支援センターに勤務されています。

地域包括支援センターは、他の介護サービス事業と違いイギリスのように地域割りが確立されています。その内容も介護予防、地域支援、啓もうが中心であり、

これまでの介護サービスシステムとは違う感があります。

地域包括支援センターでの仕事を天職と意識され、自ら口田地域包括支援センターの立ち上げから参加されたという元廣さんに、地域包括支援センターの本質をはじめ、その活動を通じ老健との関係をお話して頂ければと思います。

### 口田町地域包括支援センターの活動

口田町地域包括支援センター（以下、口田包括）は広島市安佐北区にあります。地域包括支援センターは市町による直轄と委託の2種類があり、口田包括は委託になります。口田包括が担当する地域の人口は約27,628人、その内65歳以上の高齢者が7,371人、高齢化率は26.7%です。(平成27年9月現在)この地域は太田川放水路沿いの①昔ながらの住宅、②団地、③マンションなど様々な形態の住居があり、豊かな町を形成しています。また29の医療機関と20の歯科医院、34の介護施設、18の介護サロンなど、多くの医療・福祉、介護に関係する機関がある地域です。

このような状況の中で口田包括は「高齢者のなんでも相談窓口」として活動しています。具体的には、夫婦げんかの相談から虐待相談まで生活に密着したあらゆることへの対応となります。必ずしも解決するわけではありませんし、当事者も「なるようにしかならない」と感じています。それでもいっしょに関わることが大切で、そうして初めて地域のよろず相談所として機能すると思っています。居宅介護支援事業所は介護保険の仕事になりますので、そこに大きな違いがあると思います。

モットー

「地域は地域の力で」が口田包括のモットーです。コツコツ10年間努力してきました。地域の祭りに参加したり、町内の忘年会に呼んでいただければ喜んで行きます。この努力の結果とも思えることがありました。ゴミ屋敷への対応です。1年半の間、ゴミ屋敷となった家を何とかしたいと考えていたところ、高齢で独居の持ち主の方から「掃除してもいいよ」と言っていたのですが、「地域包括だけに任せておけない」と近所の人たちがボランティアとして協力して下さいました。その上、金銭管理を含む今後の生活の支えをどのようにしたらよいか、近所の方や町内会、民生委員がいっしょになって協議して下さいました。涙が出るくらい嬉しかったです。

高齢化が進むとゴミ当番やゴミ出しが大きな問題となります。以前なら若い人たちに協力を求めているのですが、今は地域（町内会）で「ゴミ集積場を増やして欲しい」などの対策を考えるようになってきました。私たち地域包括は市から委託を受けていますが、行政の出先としてではなく地域の相談相手となって地域の

## 特集（2）老健の存在意義にむけてどう思うのか？

人に市と直接交渉してもらい、ゴミ集積場を増やしてもらうことができました。

個人に対する時はその人の人生観があり、「困っている」「助けてほしい」といっても人生をよく見つめておられ、ある意味答えも持っておられます。そのため口田包括が行う対応は、その人の話をじっくりと聞いて一緒に考え生活を生き活きしてもらうよう、今している能力、例えば一人で買い物に行くことなどがどんなに素晴らしいかに気づいてもらうようにしています。

### 医療との連携

口田包括では医師会等と共同で連携シートを作成し、連携の柱にしています。高齢化すると多臓器に障害があるため多く専門医を持たれていますが、これは全体を診るかかりつけ医ではないため苦勞が絶えません。健康という概念から全体をコーディネートするのは誰（どの職種）が良いかを考える時期にきているかもしれません。地域包括のコーディネートの基本的な考えとしては、80歳なら80歳の自覚を持ってもらい、現在の元気を保つことの大切さを伝えていきます。

本人を支援するにあたっては家族との連携が重要です。本人と家族の気持ちに違いがあることもあり、話を伺う時は別々の方がよいと思います。家族の気持ちは刻々と変化します。それが家族の心理だと思います。近所の人が健康状態を知っていることがよくありますから、情報はさまざまところからとる必要があります。出不精の男性は、奥さんといっしょに町内の掃除やスーパーに行くことで地域との交流が増え心境の変化をきたします。

### 老健との連携

老健は在宅へ復帰するためのリハビリ施設だと思っています。そのためには、老健に入所する前に家を見てほしい!! 生活を知っていただくことがケアの基本だと思います。退所後の生活をどうすべきか、一緒に考えるためにも、家の環境を含めた生活すべてを知ってほしいと思いますし、連携の第一歩です。生活を知っていただくと、今以上に在宅ケアにスムーズに移行できるのではないのでしょうか。

そして、地域住民に対するリハビリの普及啓発を行うことも重要な役割と考えます。ここに老健との連携が最も生まれやすいと考えています。



## 介護老人保健施設みつぎの苑 リハビリ部

近藤 健二 先生

近藤先生は、老健みつぎの苑に6年間勤務されていますが、公立みつぎ総合病院時代から在宅リハビリに携わっておられ、いわゆる施設リハビリと生活リハビリの両方の経験をされています。『寝たきりゼロ作戦』の時代から訪問リハビリに携わっておられる近藤先生ですので、この30年のリハビリの変遷やそれに伴う老健、訪問リハビリの連携などお話しして下さると思います。特に、まず在宅リハビリから

お話を伺います。

### PTのリハビリの考え方について

PT（理学療法士）は病院内での身体の機能回復リハビリを中心に教育を受けていますが、地域に行くことは学校では習っておらず、はじめはびっくりしました。現在ではPTが地域に行くことに違和感はなくなり、在宅の生活も見えてきましたが、しかしこの概念は発展途上だと思います。

生活が見えてくると、楽しみながらするリハビリになります。病院のリハビリは筋力強化をして歩く能力を高めます。老健では生活ケアを優先しており、生活機能向上のリハビリを行います。在宅ではさらに生活を楽しみながら機能改善や地域への参加を目標としたリハビリを実施するよう心がけています。

## PTなどの専門化する生活リハビリの特徴の理解

車椅子はモジュールタイプなど多くの機種があります。また、チタンなどを使用したシーティング技術など、進歩が著しいのです。車椅子が生活の一部になっているため、車椅子の長さを体型、機能に合わせるとか、移動用か長時間の座位か、疼痛の対策かなど、利用者への選択の能力が問われています。専門性を生かし、利用者が楽しい生活を送るため、そして介護スタッフがより良いケアを行うため、介護スタッフに指導・助言しています。

急性期・回復期のリハビリは専門に分化し発展していますが、生活維持期のリハビリはまだ不十分です。生活維持期のリハビリは、顔を見て馴染みの関係をつくること、共にうれしさ・楽しさを大切にするを基本として、ケアと連携しながら実施・指導することが大切です。

## 老健を見て

「地域に根ざす老健」といわれていますが、それには努力が必要だと思います。地域との交流が減り閉鎖的になっていると感じます。市民は老健と特養やグループホームの違いを感じていません。もっと地域包括支援センターや居宅介護支援事業所などのスタッフといっしょに地域に出て行くべきなのではないでしょうか。訪問リハはリハビリを通じて連携できやすく、相乗効果が期待できます。「フレイル」という概念が導入され、虚弱の高齢者に対する向上・予防（活動・参加）が重要とされています。老健の進むべきイメージと同様であり、訪問リハにとってパートナーとなりうる施設です。

移動能力などの生活活動が家での生活を続けるために最も重要なことです。在宅の訪問リハは大切なのですが充分普及していません。老健と一体となり共に努力すべきだと思います。生活しながら体力維持を図り在宅を楽しんでもらうためには、家族の理解と協力がなければ不可能です。リハビリスタッフは在宅での生活動作について専門家として期待・相談されており、今以上に連携を進めていくために役割を与えてほしいと思います。

## 市民を代表して



大楽 温子 さん

市民から介護老人保健施設がどのように見えるかを、団塊の世代で介護経験のある大楽さんから率直なお話を伺えたらと思います。

大楽さんは、市内のボランティア活動に積極的に参加されていますし、介護の喜怒哀楽もよくご存知だと思います。さらに、団塊の世代として現在多くの人が介護をする立場にありますが、2025年問題の年代であり、今後の介護への期待、不安、

介護老人保健施設等の要望など、親を見送ったご自身の思いだけでなく周囲の人の気持ちも理解されていますので、多くのお話が聞けるものと思います。

## 親を介護する

親を見る、介護するとは、親子関係の総決算（総括）だと思っています。自分を育ててくれた親が高齢となり介護が必要になってゆく姿を見ると、「こんなはずではない」というギャップに悩みます。「壊れゆく親を見たくない」、こんな気持ちがこみ上げてきます。愛情を持って介護しようという心よりも強く現れます。「墓に布団はかけられない」という言葉の通り、子として後悔の残らないように介護しようと考えます。最後に良かったという状況を、と考えるのが介護する側の立場です。

私の心に大きく影響を及ぼすのが、夫、兄弟や親族です。介護疲れや不安の中、周囲の人たちの気持ちも配慮しなければなりません、往々に介護の苦悩を理解してくれない人がいます。心の葛藤や怒りが込み上げてくることがあります。そんな時、介護のスタッフや知人のやさしい一言や的確な助言に心が救われます。義理の親の時によく遭遇するので、実の子の世話がいかにもかもしれません。注意しなければいけないのは、親

## 特集（２）老健の存在意義にむけてどう思うのか？

私たちは戦争を経験しているということです。芯の強さがあります。介護をするのが女性というのも間違いだと思います。男性は頼りがいがあり、上手な方もおられます。

### 介護で困ることは

一つはケアの内容と全身状態が一致しないことです。例えば、大腿骨頸部骨折に対して手術をして歩けるようにしてもらったのに、排泄はリハビリパンツを使用といったことです。歩けるように手術したのにケアは「歩かせない」という不一致は、家族の不安を募らせます。知識不足のため、家族の知らない理由があると思いますので、ていねいな説明があればよいと感じています。

二つ目は金銭の問題です。施設入所となれば国民年金では賄いきれません。その上ホテルコストなどの介護保険外費用の増加が見込まれ、不安を覚えます。金銭的な負担を考えると在宅になりますが、在宅となれば家族の負担なども加わり、現在のケアサービスでは不安があります。

### 在宅の心構え

徘徊があり一日中目が離せないとか、トイレに連れて行ったり転んだりした時起き上がらせる体力がないとか、さらに変な死に方をすると今まで介護して頑張ったのに…という自分の気持ちの整理がつきません。これらを克服するのは「家で見る」という強い覚悟というか信念が大切だと思います。気持ちだけではだめで、親しい人との井戸端会議や介護のスタッフから在宅ケアのHow Toを習うことも必要です。また、「大丈夫、仕事をしていいです。今まで通り仕事をしなさい」というような、自らも普通の生活ができますよという声かけも大切だと思います。

### 介護も時代とともに変化しています

認知症は一般の病気になったため、昔は「嫁にお金を盗られた」という妄想などに心を痛めていましたが、このようなことがあると広く知られ助かっています。施設、在宅サービスでは、昔は最低限のことを提供する感じだったのが、現在では喜び、楽しみを与えるようなサービスに変化してきたと思います。気になるのは、このようなサービスの低下を見聞きすることです。このようなお話を耳にすると残念でなりません。

### 施設を選ぶ方法は

施設を選ぶ一般的な方法はパンフレットを見ます。①費用がいくらかかるか、②いつまでみってくれるかがポイントです。スタッフの能力や施設の特色などはどこを見ていいかわからないので気にしません。但し、複数の施設を見学した方がよいと思います。第六感でその施設の良さが伝わってきます。ただ、多くの人が入所を待てない状況なので悠長にしていられないため問題があります。施設選びは直前にするのではなく、前もって関係を作っておくという方がいいかもしれません。そうすると、スタッフに笑顔があり気持ちに沿ってくれる人だなとか感じたりできて、選び方が変わるかもしれません。

### 老健についてどう感じていますか

老健は元気にしてくれるところ、リハビリをしてくれるところ、そして、機能を引き出してくれるところだと思っています。家に帰る手助けもしてくれるのですが、家族の事情で家に連れて帰れない人も多くいます。課題でしょうね。

### 看取りは

親は高齢ゆえに治療を望まず大往生という感が強いです。期限付きなら家でも可能でしょうが、施設が第一候補だと思っています。

いろいろ述べてきましたが、介護する人の「心の葛藤」へのケアが大切だと思っています。ぜひ老健でも心のケアをお願いします。

## \*\*\*インタビュー後記\*\*\*

この度、市民や医療機関、介護サービスのスタッフ、5名の方を訪ねて「老健の存在意義についてどう思うか」をインタビューしました。私の率直な感じを述べますと、「寝たきりゼロ作戦」をモットーに進んでいた老健も時代の変化とともにその存在意義が不明確になったと思いました。みなさんの声は「老健のアイデンティティがはっきりしない」、「閉鎖的になっておりその機能が伝わっていない」というメッセージに感じました。

在宅支援には利用者、家族、医療・福祉スタッフの連携が大切であり、その基本はコミュニケーションです。“常日頃から連携・コミュニケーションの心構えを持って接する”この小さな努力こそが、老健の存在意義を知らしめその機能を発揮させるものである。あらためてそう教えて頂いた気がします。生活支援に目を向けよう!!これが全てだと感じました。

(安原耕一郎)





# 呉市認知症初期集中支援チーム「てとて」の紹介

医療法人社団 和恒会 ふたば病院 認知症疾患医療センター長 高見 浩

呉市認知症初期集中支援チーム「てとて」（以下支援チーム）につきまして紹介させていただきます。

周知のとおり高齢化は全国的に進んできており、和恒会ふたば病院が所在する呉市も平成27年1月時点で高齢化率32.6%（広島県全体26.6%）と、5年前に比べ3%超上昇しています。そのような背景のもと、平成23年から開始されました認知症施策推進5か年計画（オレンジプラン）にすでに認知症初期集中支援チームの設置が盛り込まれ、平成27年1月に発表されました新オレンジプランにおいては平成30年度からすべての市町村で実施されることとなっています。その目的は「認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に早期に関わる」ことです。広島県では平成26年度に4か所（大竹市、東広島市、北広島町、呉市）に設置され、27年度にはさらに増えております。当院は平成25年2月に呉市江田島市地域の認知症疾患医療センターに指定され稼働しておりますが、呉市より委託され同センター内に支援チームを設置しています。現在支援チームの構成は、認知症サポート医3名、看護師3名、保健師1名、精神保健福祉士2名、社会福祉士1名から成っています。

初期集中支援の対象となる方は、「40歳以上で、自宅で生活している認知症の方または認知症が疑われる方で、①認知症の診断を受けたことがないまたは治療が中断している、②医療サービスもしくは介護サービスを利用していない、③認知症の診断を受けたが介護サービスが中断している、④サービスを利用しているが、認知症による症状が強く対応に困っているようなケース」です。これらに該当する方がいらした場合、呉市内の地域包括支援センターや地域相談センター、呉市介護保険課、当認知症疾患医療センターを通じて相談をしていただき、支援チーム員数名が自宅を訪問して本人や家族と面談した上で、アセスメントを行います。そしてかかりつけ医への相談、専門医療機関への受診促しや調整、必要な介護サービスの検討・調整、認知症症状への対応や日常生活のアドバイス等のサポートを行います。最長6カ月の支援終了後、ケアマネージャーなどの関係機関への引き継ぎを行います。これらを迅速かつ効果的に実施するために、チーム員会議を定期的に行っています。稼働後にさまざまな課題が浮かび上がってきています。本来は認知症の初期段階あるいは医療や介護との初期の関わりを支援していくことが目的ですが、実際にはすでに困難事例となっていることが多く、さらにご本人の意思が必ずしも反映されずに進めていかざるを得ないケースが見受けられることもあります。試行錯誤を重ねながら早期からしっかり関わることのできる体制を作ってまいりたいと思っています。

「てとて」という愛称ですが、これはチーム全員で考えてつけたものです。一人の「手」だけでは決してできないことでも、「手」と「手」を携えることで直接的あるいは間接的に認知症の方や周りの方を支援することができる、そうありたいという思いが込められています。とは申しましても、支援チームはまだまだ十分な経験を積んでいるわけではございません。これからの活動を通して、関係機関のみなさまとしっかり連携してまいりたいと思っています。

最後に、支援チーム員はこの活動を通して、認知症の方やご高齢の方が地域で安心して暮らせるお手伝いのできればと願っています。そのためにチーム員一同精進してまいりますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



ふたば病院へ上がる坂道から撮影



呉市認知症初期集中支援チーム「てとて」のスタッフ(前列中央が筆者)

## 呉市認知症初期集中支援チーム「てとて」



### ①相談

お近くの地域包括支援センター，認知症疾患医療センター，呉市介護保険課に，電話相談・窓口相談へ！



### ②家庭訪問

認知症初期集中支援チーム「てとて」がご自宅に訪問します



### ③認知症初期集中支援チームによるサポート開始

**★サポート期間は最長で6ヶ月**

- 1) かかりつけ医への相談や，必要に応じた専門医療機関への受診促しや調整
- 2) 必要な医療や介護サービスの検討・調整
- 3) 認知症の症状への対応や日常生活のアドバイス



### ④引き継ぎ

その後は，ケアマネジャーなどの関係機関へ引き継ぎをします

## 初期集中支援の流れ



## 広島県老人保健施設協議会の活動

# 広島県老人保健施設協議会の活動

## 介護の日フェスタin広島 平成27年11月8日(日)

広島県老人保健施設協議会 副会長・事務部会長 河野 英樹(ピレネ)



開催日時  
開催場所

平成27年11月8日(日) 10:30~16:00

1. 広島県庁正面第1駐車場  
広島県広島市中区基町10-52
2. 紙屋町シャレオ中央広場  
広島県広島市中区基町地下街100号

「11月(いい月)11日(いい日)は介護の日」は、介護についての理解を深め、福祉・介護職が魅力ある職業として選ばれることを目的として厚生労働省が定めた日です。本フェスタは、「介護の日」を多くの県民の皆様を知っていただき、施設・事業所やの職能団体、養成校の連携のもと、介護を必要とする人や介護職の本音や生の声を伝え、いろいろな年代の人が福祉・介護職を職業の選択肢のひとつとして考えるきっかけづくりを目的に開催しています。当日は、福祉・介護の仕事や商品を体験するブースや、グルメコーナー、ステージなどの催しで盛り上がりました。

このフェスタの主催団体でもある広島県老人保健施設協議会は、一人でも多くの県民の皆様へ老人保健施設の知名度を高めようと今年も引き続き県庁広場内において協賛出展しました。

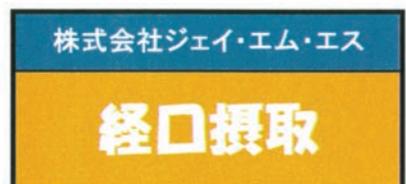
今回のテーマは「介護老人保健施設の役割」～多職種連携在宅支援・介護予防～と題して介護老人保健施設の理念と役割のひとつである在宅生活支援施設の活動を紹介しました。

内容は、一般の皆様へ舌圧測定体験を呼びかけ、安心して安全な食生活を維持できる介護予防について老健の各専門職(言語聴覚士・管理栄養士・歯科衛生士)が説明や相談に応じるというものでした。また、体験者には介護老人保健施設の宣伝チラシを配布する等の広報活動にも一役担いました。

また、今回は上記コンセプトでの開催にあたり株式会社ジェイ・エム・エス様と共催いたしました。



広島県老人保健施設協議会ブース





ステージでは「平成27年度地域包括ケア川柳」優秀表彰者へ山口昇会長が授与

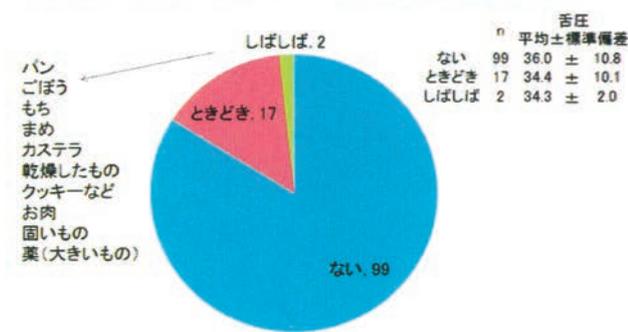


あいくの両模様にも関わらず多くの皆様に体験いただきました

舌圧（ぜつあつ）とは舌の力のことです。舌は物を食べる時、様々な働きをします。食べ物を口の中で受け止めたり、こぼれないようにしたりのどの奥に送り込んだりします。そういった様々な働きにしっかりと舌圧が必要になります。摂食嚥下に必要な舌圧は20kPaといわれています。

「舌の力はごっくん（摂食・嚥下機能）と深く関係しています。あなたの舌の力はどれくらいでしょう？」ということで…当日は多くの体験者（118人）の皆様が私たちのブースに立ち寄り、実際に舌圧測定と食べ物のアンケート調査にご協力をいただきました。ご参考までに集計の一部をご紹介します。

Q. 食べ物が飲み込みにくいと感じることはありますか



Q. 食事中にむせることはありますか？

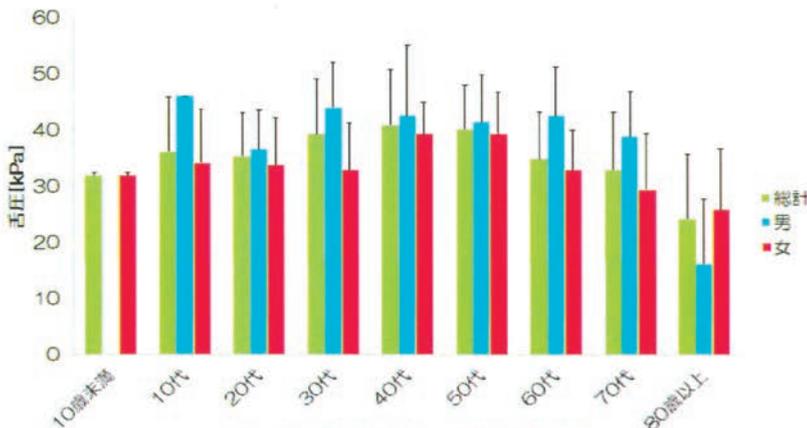
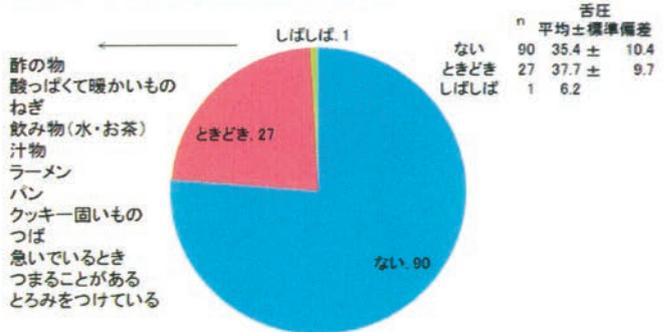


図: 舌圧測定結果\_年代別グラフ

**舌圧の目安**

- ・成人男性(20~59歳) 35~
- ・成人女性(20~59歳) 30~
- ・60歳代(60~69歳) 30は欲しい
- ・70歳以上高齢者 20は必要 (kPa)

資料提供: 株式会社ジェイ・エム・エス



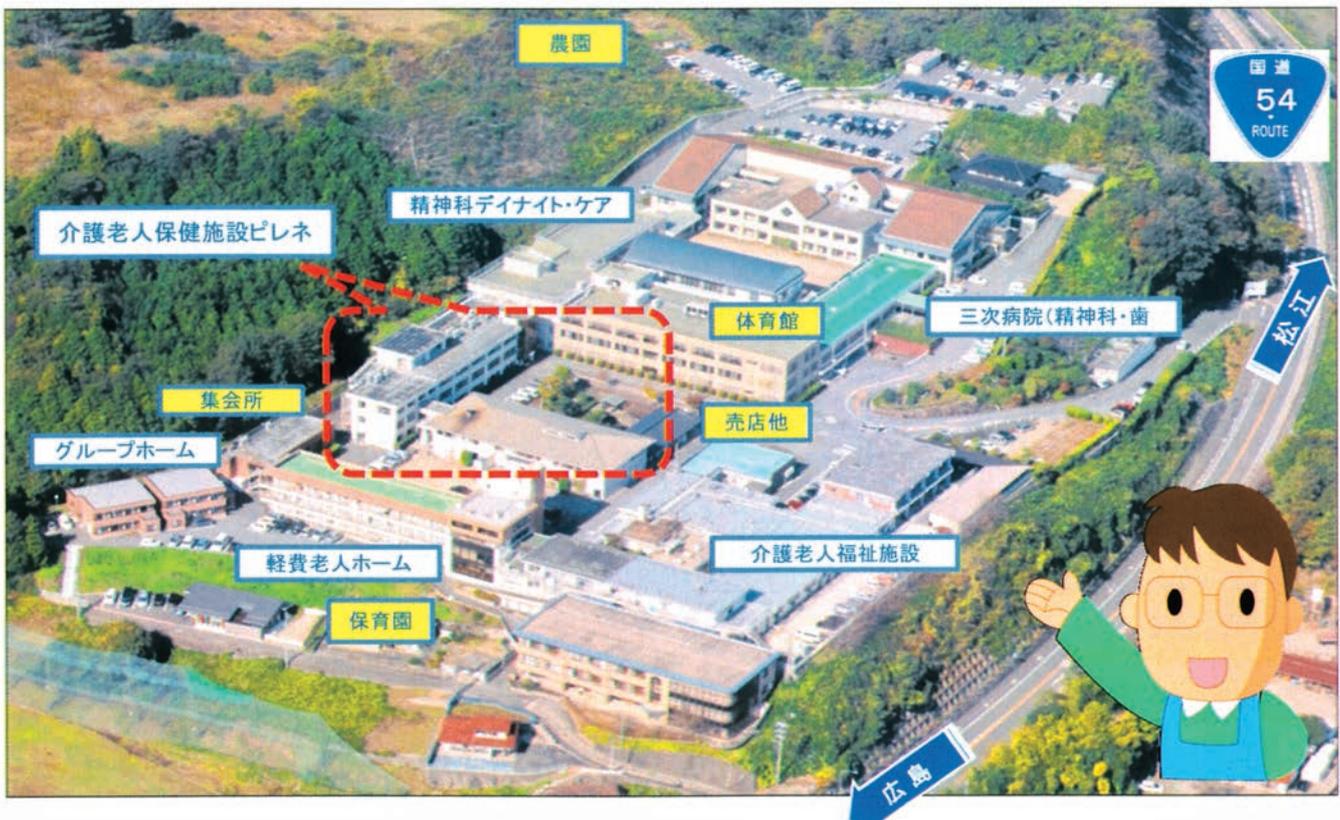
## ちょっと聞いてよ！施設自慢



所在地	〒728-0025 三次市粟屋町1743-8
電話・FAX	0824-62-8126・0824-62-1931
開設年月日	平成2年6月1日
概要	介護老人保健施設（在宅復帰加算型） 定員 80名
	通所リハビリテーション 定員 40名
	訪問リハビリテーション
	居宅介護支援事業所

当施設【ピレネ】の自慢は、ごらんのように同敷地内に医療、福祉、生活をサポートする様々な関連事業所が隣接している中央に立地している事です。病院（精神科・歯科）、高齢者施設、社会資源の受け皿、レクリエーションエリア、売店（軽食・雑貨・郵便・介護福祉用品等）、クリーニング、美容室、農園、庭園、院内保育施設に至るまで、利用者様や職員等の日常生活ニーズに合わせたサービスをどなたへも提供できる敷地になっています。四季折々の三次盆地が眺望できるこの丘へ、皆様もお気軽にお立ち寄りください。

また、当法人は仕事と家庭が両立しやすい職場環境づくりに向けて、平成23年4月、広島県健康福祉局働く女性応援プロジェクト・チーム「広島県仕事と家庭の両立支援企業登録制度」に登録済みです。こうした仕事と家庭の両立を支援するための環境の整備を図り、職場風土改革にも取り組んでいます。





三次盆地眺望

ピシネをご利用される皆様やそのご家族様から職員まで、人気のスポットをご紹介します！



①売店（軽食、お好み焼き、雑貨、宅配、郵便受付・保険代理店・医療福祉無料相談・介護用品）



美味しいですよ！

②庭園



憩いの場所



③クリーニング店（洗濯物委託）



④美容室

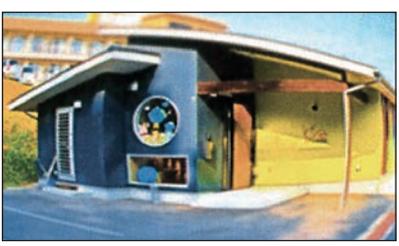


⑤体育館



いろんな催事が楽しめます

⑥保育園



かわいい院内保育園は職員から人気

⑦レクリエーションエリアや農園も…





## ちょっと聞いてよ！施設自慢

### 介護老人保健施設 ゆうゆ

介護老人保健施設「ゆうゆ」は、平成7年9月に開設した風光明媚な安芸の宮島を眺望する、おだやかにきらめく瀬戸内海の光や豊かな緑に恵まれたリゾート感あふれる、ふれあいとやすらぎのリハビリ施設です。

ご家庭での生活や介護が困難なご高齢者や、病院に入院していて急性期の症状は回復したけれど、日常生活能力の低下や認知症が出現したため退院が困難な方々に入所していただき、医学的管理の中で各分野の専門スタッフが介護、看護及び機能回復訓練を行うとともに教養娯楽・軽度の運動・食事・入浴など日常生活上の手助けをしながら明るく楽しくお世話いたします。緊急時には併設のメープルヒル病院で迅速な対応を行うため、安心して療養していただけます。一人一人の人格を尊重しながら日常生活能力の改善と自立した生活をめざす、ご本人及びそのご家族をご支援する介護保険施設です。



みはらし庭園（夜景）  
安芸の宮島、瀬戸内海が一望できます

— <アクセス> —

■JRご利用  
 広島県から玖波駅 35分  
 玖波駅から バス・タクシー 約5分／徒歩 約10分

■山陽自動車道ご利用  
 大竹インターから 約5分



ロゴタイプ

“ゆうゆ”には悠々、遊、等の意味が込められています。“ゆうゆ”の文字は人型を象形して、人（ゆ）・ご高齢者（う）・人（ゆ）の構成で成り立っており、ご高齢者（う）を両側から優しく看護している姿をデザイン化しています。



マークシンボル

大地から大きく繁った大木（ご高齢者）を表しています。全体のパターンは“ゆうゆ”の頭文字“Y”を表現しています。また、近い将来に訪れる超高齢社会の老若割合でもある逆ピラミッドをビジュアル化しています。



回廊式廊下（歩行訓練）と  
吹き抜けの情緒ゆたかな日本庭園

### 季節の行事



お正月



節分



春の散策



七夕



夏祭り



カープもちつき・クリスマス会

通所リハビリテーションでは、リハビリ職員・看護職員・介護職員の協力のもと、健康管理と「専門的個別リハビリ」「生活リハビリ」「楽しみながらのリハビリ」を提供し、「日常生活機能の維持回復」という目標において成果を得ています。個人とご家族のニーズ・要望に添った多彩なプログラムを実施することで、「ここでリハビリをすると調子がいい。ここに来ると時間が経つのが早い。楽しかった。」等ご満足の声を多くいただいています。

### < 1日のスケジュール >

- 8 : 30 送迎サービス (ご自宅へお迎え)
- 施設到着後 手洗い・うがい  
モーニングサービス  
健康チェック (血圧・脈拍・体温)、個別リハビリ (運動器、言語・嚥下、認知症)
- 10 : 00 リアリティオリエンテーション、口腔体操
- 10 : 20 入浴 (一般浴・個人浴・特殊浴)
- 11 : 30 昼食 (治療食対応可)
- 昼食後 口腔ケア、午睡・休憩
- 13 : 20 集団リハビリ…全身体操、屋内・屋外遊びリテーション、口腔レクリエーション、音楽レクリエーション、各種屋内・屋外行事、屋内・屋外歩行運動、カラオケ、身体・体力測定 (評価)
- 15 : 15 おやつ ティーサービス
- 16 : 00 送迎サービス (ご自宅までお送り)



個別リハビリ (ミルゴメーター)



集団リハビリ (タオル)



集団リハビリ (ボール)



外出行事時のお買い物



バイキング昼食



遊びリテーション



# ちょっと聞いてよ！施設自慢



介護老人保健施設

# スカイパード



社会福祉法人 広島常光福祉会

広島市東区福田町3198番地

入所80名 通所リハビリ40名 訪問リハビリ



人気の岩風呂



リハビリ室



個室



テラス農園①



テラス農園②



四人部屋



食堂から楽しめます①夜桜



食堂から楽しめます②花火大会



食堂から楽しめます③イルミネーション



1 が付く日は寿司の日!!



食堂から楽しめます④シカ…



屋上からの眺望



アニマルセラピー



訪問リハビリ



デザートバイキング



私たちは常に光る一番のサービスを提供します!!



## ちょっと聞いてよ！施設自慢

# 介護老人保健施設 ウエルフェア

入所療養サービス 定員84人（一般54床 認知症30床）  
通所リハビリテーション（デイケア） 定員：40名  
短期入所（ショートステイ）



当施設の名所ですが、地域の方々に安心して生活して頂けるようにとの願いを込め、幸福という意味を持つ『ウエルフェア』と名付けられました。平成13年8月に開設し、早いもので14年が経ちました。

### 施設長からひとこと

当施設の最大の特徴は、医療と密接な連携がとれることです。併設の山崎病院と24時間体制で連携をとっており、日中・夜間に関わらず適切な医療を提供することができます。また、当施設を退所された後も、当法人の各事業所との連携を持って、退所された方々の生活復帰にも積極的に関わり、生涯にわたる幸せな介護を実現してまいります。

### ◆施設行事紹介◆

利用者様に季節感を感じて頂くために、毎月季節に合わせた行事を行います。

#### 新春餅つき大会



カーブ選手も来ていただきました！  
豪快な杵さばき一同喝采。毎年盛り上がる行事の一つです。

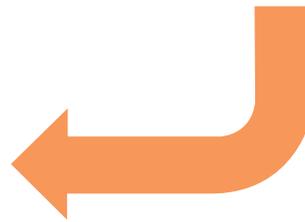
#### 秋祭り



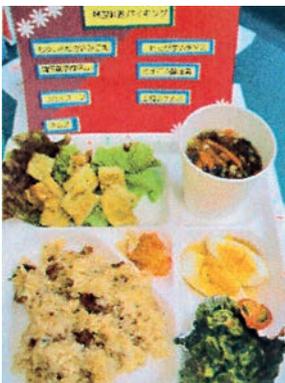
地域の方々に招待させて頂き、屋台を出店し無料で様々な飲食物を振舞います。人気は安納芋の焼き芋と、調理師自慢の特製焼きそば！

### ◆リハビリ◆

残存機能の維持向上に努めています。パワリハ機器も充実しており、医師・看護職員・介護職員と連携を取りながら個々にあったリハビリ計画を作成し実施しています。



### ◆栄養課からの心配り◆



安全面はもちろんですが、皆様に喜んで頂けるよう工夫しております。誕生日ケーキの提供や、全国うまいものバイキングなど様々な企画を行っています。利用者様と直接関わることは少ないですが、心と食事で利用者様の生活を支えています。

## ご長寿！ 106歳！ 濱野様！

最高齢者106歳の濱野妙様をはじめ、100歳以上の方が6名、生活されています。皆様の生活を支えさせて頂いている事に、仕事の誇りとやりがいを感じることができています。

濱野様は12月12日で107歳になられます。これからも毎年、お誕生日をお祝いできるように、スタッフ一同細やかな生活介護を心掛けてまいります。





## 第1回老健中国大会関連記事

# 第1回中国地区介護老人保健施設大会in広島報告

第1回中国地区介護老人保健施設大会in広島（大会長：広島県老人保健施設協議会山口昇会長）が、平成27年11月27日～28日、広島国際会議場にて開催された。これまで9回にわたって中四国ブロック大会を開催してきたが、参加地域が中四国の広域にわたると参加者数が伸び悩んだことから、それ以前のように中国・四国地区別々に大会を開催して、内容の充実を目指すことになった。今回はその第1回大会にあたり、大会テーマは「地域包括ケア：これまでの老健 これからの老健 ～老健の役割・機能、今こそ原点にもどる時～」として開催された。

大会参加者785名、発表演題数88題（昨年度の中四国ブロック山口大会は、会費参加者664名、発表演題数83題）に達した。

大会1日目は、開会式に先立ってモーニングセミナー「在宅復帰前と在宅復帰後の在宅支援の進め方」があり、広島県内の在宅復帰・ショートステイ・訪問リハビリの3部門で最も実績の高い施設からその運営上の工夫について報告を行った。

午後の開会式後、公益社団法人全国老人保健施設協会東憲太郎会長による特別講演「地域包括ケアシステム推進における老人保健施設の新たな役割」があった。

続いて特別企画として、広島県支部から「広島県大雨土砂災害被災地支援の報告」と「広島県老人保健施設機能実態調査から見えてきた老健のあり方」の2つの報告があった。

次に、シンポジウム「2015年の介護報酬改定を受けて老健のあり方を考える」があり、各県支部の代表からその影響と対策の意見発表があり、フロアとのディスカッションが行われた。

また2日間を通して、例年のように福祉機器展示コーナーを設営し、新たに大会初の試みとして「全老健県支部活動紹介」として計10枚のパネル展示を行った。

大会2日目午前中は、4会場に分かれて88題の研究発表（うちポスター発表10題）があり、別会場では並行してパネルディスカッションⅠ、続いて講演会が開催された。

パネルディスカッションⅠ「生活行為向上リハビリbefore / after」で各県のリハビリスタッフの代表から生活行為向上リハビリについてその考え方と先進的な取組みの紹介があった。

講演会「市町村の介護予防支援事業への取り組み方・リハスタッフのために」では、兵庫県丹波健康福祉事務所長逢坂悟郎氏を講師として市町村の地域包括ケア推進に向けてリハビリスタッフの役割の解説があった。

昼休みには、ランチオンセミナー「最期まで口から食べるために」があり、東京都のふれあい歯科ごとう代表五島朋幸氏によって口腔機能についての正確な知識の必要性について講義があった。

午後には、厚生労働省三浦公嗣老健局長を講師として招待講演「医療と介護の連帯～老健施設の役割～」で中央の最新の情報提供があった。

続いて最後のプログラムであるパネルディスカッションⅡ「他事業所から見た老健は？」では、地域連帯促進のために、各県の地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション、診療所、病院の立場から老健への意見を伺った。

閉会式では、岡山県老人保健施設協会藤本宗平会長から、次期大会（平成28年8月18日・19日）の案内があり、岡山での再会を期して大会が終了した。

（広島県老人保健施設協議会事務局）



招待講演  
（厚労省三浦老健局長）



フロアでのディスカッション  
（パネルディスカッションⅡ）



研究発表  
（ポスターセッション）



交流会アトラクション  
（マリンバ演奏）



# 広島県老人保健施設協議会会員名簿一覧

(H28.4.1 現在)

## 1 広島県厚生農業協同組合連合会老人保健施設 のぞみ

〒731-0595 安芸高田市吉田町吉田 3767-1  
TEL 0826-42-0636 FAX 0826-47-0010  
●入所定員…60 ●認知症…0 ●通所定員…30 ●会員氏名…川本 雅英  
●設置主体名…広島県厚生農業協同組合連合会 ●併設医療機関：吉田総合病院  
●開設…S63-09-29

## 2 老人保健施設 里仁苑

〒723-0052 三原市皆実3丁目3-28  
TEL 0848-62-4411 FAX 0848-62-0230  
●入所定員…160 ●認知症…80 ●通所定員…36 ●会員氏名…渡邊 泰宏  
●設置主体名…医療法人 里仁会 ●併設：仁生病院、協力：興生総合病院、  
支援センター、訪問看護センター併設 ●役員…理事 ●開設…S63-09-29

## 3 老人保健施設 さんさん高陽

〒739-1742 広島市安佐北区亀崎 4-7-1  
TEL 082-845-1211 FAX 082-843-3333  
●入所定員…126 ●認知症…0 ●通所定員…35 ●会員氏名…田尻 祐子  
●設置主体名…医療法人社団 うすい会 ●併設医療機関：高陽ニュータウン病院、  
支援センター、訪問看護センター併設 ●開設…S63-10-18

## 4 公立みつぎ総合病院介護老人保健施設 みつぎの苑

〒722-0353 尾道市御調町高尾 1348 番地 6  
TEL 0848-76-0373 FAX 0848-76-3002  
●入所定員…150 ●認知症…50 ●通所定員…40 ●会員氏名…山口 昇  
●設置主体名…広島県尾道市 ●併設：リセッタ、支援センター 協力：公立みつ  
ぎ総合病院（アソシエイト併設） ●役員…会長 ●開設…H01-03-01

## 5 介護老人保健施設 三恵苑

〒723-0014 三原市城町3丁目7番1号  
TEL 0848-63-2388 FAX 0848-63-1715  
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…30 ●会員氏名…松尾 恵輔  
●設置主体名…医療法人 杏仁会 ●協力医療機関：松尾内科病院、支援センター  
併設 ●開設…H01-05-24

## 6 介護老人保健施設 ゆうゆうの園

〒739-0024 東広島市西条町御園宇 703 番地  
TEL 082-423-2727 FAX 082-424-3737  
●入所定員…54 ●認知症…0 ●通所定員…8 ●会員氏名…大谷 達夫  
●設置主体名…医療法人社団 二山会 ●宗近病院、支援センター、訪問看護セン  
ター併設 ●役員…理事 ●開設…H01-06-27

## 7 老人保健施設 ハイトピア・カイセイ

〒721-0942 福山市引野町 5-9-21  
TEL 084-945-1717 FAX 084-943-6929  
●入所定員…71 ●認知症…0 ●通所定員…28 ●会員氏名…村上 仁  
●設置主体名…医療法人 村上会 ●併設医療機関：福山回生病院、支援センター  
併設 ●開設…H02-05-31

## 8 介護老人保健施設 ビレネ

〒728-0025 三次市栗屋町 1743-8  
TEL 0824-62-8126 FAX 0824-64-7833  
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…河野 英樹  
●設置主体名…医療法人 新和会 ●併設医療機関：三次病院  
●役員…理事 ●開設…H02-06-01

## 9 介護老人保健施設 サンビレッジ

〒721-0907 福山市春日町7丁目6番27号  
TEL 084-941-5111 FAX 084-941-5144  
●入所定員…95 ●認知症…36 ●通所定員…5 ●会員氏名…小林 芳人  
●設置主体名…社会福祉法人 東光会 ●併設施設：特養東光園（支援センター  
併設）、協力病院：小林病院 ●開設…H02-06-11

## 10 介護老人保健施設 静寿苑

〒739-0041 東広島市西条町大字寺家 800  
TEL 082-422-9200 FAX 082-422-9255  
●入所定員…150 ●認知症…70 ●通所定員…9 ●会員氏名…鎌田 達  
●設置主体名…医療法人静寿会 ●エトワール西条病院併設 協力医療機関：  
西条中央病院 ●開設…H02-08-06

## 11 竹原むつみ 老人保健施設

〒725-0012 竹原市下野町 650 番地  
TEL 0846-22-7623 FAX 0846-22-6932  
●入所定員…87 ●認知症…0 ●通所定員…10 ●会員氏名…西村 一彦  
●設置主体名…医療法人 恵宣会 ●併設医療機関：竹原病院  
●開設…H03-04-19

## 12 介護老人保健施設 リカバリーセンター章仁苑

〒729-6201 三次市和知町字歳政 1800 番地の 21  
TEL 0824-66-2755 FAX 0824-66-1184  
●入所定員…50 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…佐竹 辰男  
●設置主体名…社会福祉法人 章仁会 ●協力：三次地区医療センター、公立三  
次中央病院 ●開設…H03-05-14

## 13 老人保健施設 仁和の里

〒729-1321 三原市大和町和木 1505 番地  
TEL 0847-34-1216 FAX 0847-34-1219  
●入所定員…90 ●認知症…0 ●通所定員…10 ●会員氏名…藤原 恒太郎  
●設置主体名…医療法人 里仁会 ●白龍湖病院併設 協力病院：興生総合  
病院、支援センター、訪問看護センター併設 ●開設…H03-07-22

## 14 介護老人保健施設 あけぼの

〒731-1515 山県郡北広島町壬生 915-4  
TEL 0826-72-2500 FAX 0826-72-8078  
●入所定員…93 ●認知症…0 ●通所定員…60 ●会員氏名…益田 正美  
●設置主体名…医療法人 明和会 ●併設医療機関：益田病院、支援センター、  
訪問看護センター併設 ●開設…H04-02-01

## 15 介護老人保健施設 花の丘

〒731-5143 広島市佐伯区三宅 6 丁目 265 番地  
TEL 082-924-1187 FAX 082-921-9111  
●入所定員…96 ●認知症…0 ●通所定員…50 ●会員氏名…岡本 隆嗣  
●設置主体名…医療法人社団 朋和会 ●併設医療機関：西広島リハビリセン  
ター病院 ●開設…H04-02-15

## 16 介護老人保健施設 葵の園・セラ

〒722-1112 世羅郡世羅町大字本郷 1216 番地  
TEL 0847-22-5000 FAX 0847-22-3305  
●入所定員…142 ●認知症…0 ●通所定員…50 ●会員氏名…新谷 幸義  
●設置主体名…医療法人社団 葵会 ●協力病院：世羅中央病院  
●開設…H04-04-01

## 17 介護老人保健施設 洋光台バラ苑

〒734-0055 広島市南区向洋新町 1-17-17  
TEL 082-287-7777 FAX 082-287-7778  
●入所定員…96 ●認知症…0 ●通所定員…20 ●会員氏名…松石 頼明  
●設置主体名…医療法人 恒和会 ●協力医療機関：松石病院  
●開設…H04-06-01

## 18 介護老人保健施設 ビーブル春秋苑

〒721-0965 福山市王子町1丁目4番5号  
TEL 084-928-5800 FAX 084-928-7550  
●入所定員…70 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…藤井 功  
●設置主体名…医療法人 紅萌会 ●併設医療機関：福山記念病院  
●役員…理事 ●開設…H04-10-05

## 19 介護老人保健施設 サンスクエア沼南

〒720-0832 福山市水呑町字大谷 3332-1  
TEL 084-956-1177 FAX 084-956-3700  
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…50 ●会員氏名…安原 耕一郎  
●設置主体名…医療法人 常仁会 ●協力医療機関：沼南病院、支援センター併  
設 ●役員…理事 ●開設…H05-04-12

## 20 介護老人保健施設 まいえ

〒731-5142 広島市佐伯区坪井 3 丁目 818-1  
TEL 082-921-9123 FAX 082-924-4569  
●入所定員…96 ●認知症…0 ●通所定員…0 ●会員氏名…中村 英雄  
●設置主体名…医療法人 P I A ●併設医療機関：カミ病院  
●開設…H05-06-15

## 21 老人保健施設 桃源の郷

〒729-2361 三原市小泉町 4258  
TEL 0848-66-3877 FAX 0848-66-3610  
●入所定員…58 ●認知症…0 ●通所定員…35 ●会員氏名…谷本 雄謙  
●設置主体名…医療法人 仁康会 ●小泉病院、支援センター併設 協力施設：  
本郷中央病院 ●開設…H06-04-01

## 22 老人保健施設 かなえ

〒720-0542 福山市金江町葦江 550-1  
TEL 084-935-8135 FAX 084-935-8136  
●入所定員…90 ●認知症…40 ●通所定員…35 ●会員氏名…小山 峰志  
●設置主体名…医療法人 永和会 ●併設医療機関：下永病院、支援センター併  
設 ●役員…監事 ●開設…H06-06-06

## 23 介護老人保健施設 くぼ

〒722-0045 尾道市久保 2 丁目 24-17  
TEL 0848-37-3102 FAX 0848-37-7858  
●入所定員…22 ●認知症…0 ●通所定員…10 ●会員氏名…高亀 克典  
●設置主体名…医療法人 樹良会 ●併設医療機関：高亀医院  
●開設…H06-06-27

## 24 老人保健施設 ひうな荘

〒734-0031 広島市南区日宇那町 30-1  
TEL 082-256-1001 FAX 082-256-1008  
●入所定員…150 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…酒井 亮介  
●設置主体名…社会福祉法人 三篠会 ●併設施設：特養ひうな荘、協力病院：  
済生会広島病院 ●役員…副会長 ●開設…H05-11-10

## 25 介護老人保健施設 シルバーケア ヨシハラ

〒722-0062 尾道市向東町 8883-5  
TEL 0848-44-4800 FAX 0848-44-8401  
●入所定員…80 ●認知症…30 ●通所定員…50 ●会員氏名…吉原 久司  
●設置主体名…医療法人 吉原胃腸科外科 ●併設医療機関：吉原胃腸科外科  
●開設…H07-06-12

## 26 老人保健施設 コスモス園

〒737-0911 呉市焼山北 3-171-4  
TEL 0823-34-4000 FAX 0823-34-4003  
●入所定員…100 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…横手 祐司  
●設置主体名…社会福祉法人 白寿会 ●特養コスモス園、支援センター併設、協力  
病院：呉市医師会病院 ●開設…H07-07-01



# 広島県老人保健施設協議会会員名簿一覧

((H28.4.1 現在))

## 27 介護老人保健施設 ひまわり

〒738-0034 廿日市市宮内宇佐原田 4211-4  
TEL 0829-38-3111 FAX 0829-38-3118  
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…45 ●会員氏名…岩根 治郎  
●設置主体名…医療法人 みやうち ●廿日市野村病院、支援センター、アソシエイト  
設 協力機関：厚生連広島総合病院、渡辺歯科 ●開設…H07-09-01

## 28 介護老人保健施設 ナーシングホーム沙羅

〒728-0001 三次市山家町 605-20  
TEL 0824-62-8800 FAX 0824-62-7600  
●入所定員…80 ●認知症…30 ●通所定員…35 ●会員氏名…樽井 秀明  
●設置主体名…医療法人 微風会 ●特養ビル「園」併設(支援センター、ケア)併設、  
協力病院：ピーチの里病院、公立三次中央病院 ●開設…H07-09-01

## 29 介護老人保健施設 ゆうゆ

〒739-0651 大竹市玖波 5 丁目 2 番 2 号  
TEL 0827-57-8377 FAX 0827-57-8605  
●入所定員…96 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…大島 俊之  
●設置主体名…医療法人社団 知仁会 ●併設医療機関：メープルヒル病院  
●開設…H07-09-11

## 30 介護老人保健施設 ゆめの杜

〒720-0013 福山市千田町大字千田字蔵王原 2591-1  
TEL 084-955-0080 FAX 084-955-8722  
●入所定員…90 ●認知症…0 ●通所定員…10 ●会員氏名…白川 重雄  
●設置主体名…医療法人 紅十字会 ●協力病院：医療法人紅十字会総合病院  
三愛、支援センター併設 ●開設…H07-12-12

## 31 介護老人保健施設 みゆき

〒725-0231 豊田郡大崎上島町東野 2701 番地  
TEL 0846-65-3980 FAX 0846-65-3972  
●入所定員…70 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…大和田 秀徳  
●設置主体名…医療法人社団 ひがしの会 ●支援センター、アソシエイト併設 協力的  
ときや内科病院、県立安芸津病院、山本歯科 ●設置主体名…H08-04-01

## 32 介護老人保健施設 五日市幸楽苑

〒731-5152 広島市佐伯区五日市町下河内 188-6  
TEL 082-927-2511 FAX 082-927-2225  
●入所定員…100 ●認知症…0 ●通所定員…50 ●会員氏名…茗荷 浩志  
●設置主体名…医療法人 和同会 ●併設医療機関：広島グリーンビル病院、支援  
センター併設 ●開設…H08-04-01

## 33 老人保健施設 かがやき苑

〒729-3421 府中市上下町深江 488-1  
TEL 0847-62-4313 FAX 0847-62-4817  
●入所定員…65 ●認知症…0 ●通所定員…15 ●会員氏名…延山 雅彦  
●設置主体名…社会福祉法人 翁仁会 ●支援センター併設予定、協力医療機関：  
国保上下病院、国立上下湯ヶ丘病院 ●開設…H08-04-10

## 34 介護老人保健施設 ベルローゼ

〒731-0154 広島市安佐南区上安 6 丁目 31 番 1 号  
TEL 082-830-3333 FAX 082-830-3380  
●入所定員…90 ●認知症…40 ●通所定員…120 ●会員氏名…永見 憲吾  
●設置主体名…社会福祉法人 IGL 学園福祉会 ●ケア合築、協力病院：  
広島共立病院 ●開設…H08-04-19

## 35 老人保健施設 ひこばえ

〒731-3501 山県郡安芸太田町大字加計 683-1  
TEL 0826-25-0123 FAX 0826-25-0124  
●入所定員…60 ●認知症…0 ●通所定員…20 ●会員氏名…落合 洋  
●設置主体名…医療法人社団 やまを会 ●協力医療機関：加計町国保病院  
関連病院：落合整形外科内科 ●開設…H08-05-02

## 36 介護老人保健施設 愛生苑

〒727-0022 庄原市上原町字高丸 1810-1  
TEL 0824-72-8686 FAX 0824-72-8685  
●入所定員…70 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…戸谷 完二  
●設置主体名…医療法人社団 聖仁会 ●協力医療機関：庄原赤十字病院、  
戸谷医院 ●役員…監事 ●開設…H08-05-08

## 37 老人保健施設 ゆさか

〒725-0002 竹原市西野町横ヶ坪 184  
TEL 0846-29-2190 FAX 0846-29-2510  
●入所定員…88 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…山下 由喜子  
●設置主体名…医療法人社団 仁寿会 ●連絡先：山下産婦人科内科医院  
●開設…H08-6-13

## 38 老人保健施設 りは・くにくさ

〒731-4231 広島市安芸区阿戸町 485-1  
TEL 082-856-0600 FAX 082-856-0633  
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…横山 輝代子  
●設置主体名…社会福祉法人 あと会 ●併設機関：特養にくにくさ苑、診療  
所合築(別法人) ●開設…H08-07-01

## 39 介護老人保健施設 あすなろ

〒737-2132 江田島市江田島町江南 1 丁目 24 番地 12 号  
TEL 0823-42-1122 FAX 0823-42-1766  
●入所定員…80 ●認知症…40 ●通所定員…40 ●会員氏名…青木 博美  
●設置主体名…医療法人社団 仁風会 ●協力医療機関：青木病院  
●開設…H08-08-01

## 40 老人保健施設 成寿園

〒737-0143 呉市広町白石免田 13012  
TEL 0823-71-7171 FAX 0823-72-3400  
●入所定員…70 ●認知症…0 ●通所定員…30 ●会員氏名…榎 知果夫  
●設置主体名…社会福祉法人 成寿会 ●併設機関：特養成寿苑、カトリック成寿  
園、協力病院：中国労災病院 ●開設…H08-10-10

## 41 老人保健施設 希望の園

〒731-0101 広島市安佐南区八木 5 丁目 16-2  
TEL 082-873-5881 FAX 082-873-5887  
●入所定員…87 ●認知症…0 ●通所定員…25 ●会員氏名…松山 俊夫  
●設置主体名…医療法人社団 恵愛会 ●関連病院：安佐病院、協力医療機関：  
広島共立病院 ●開設…H08-11-11

## 42 介護老人保健施設 グリーンハウス宏喜苑

〒720-0077 福山市南本庄 3 丁目 8-17  
TEL 084-920-8111 FAX 084-920-8178  
●入所定員…90 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…村上 光子  
●設置主体名…医療法人社団 宏仁会 ●併設：寺岡整形外科病院、協力的  
国立福山病院、支援センター併設 ●開設…H08-11-18

## 43 老人保健施設 めまぐま

〒720-0402 福山市沼隈町大字中山南 469-3  
TEL 084-988-1165 FAX 084-988-1119  
●入所定員…60 ●認知症…0 ●通所定員…80 ●会員氏名…松谷 鞠子  
●設置主体名…医療法人社団 沼南会 ●併設医療機関：沼隈病院、協力歯科：  
黒瀬デンタルクリニック、関連：常石医院 ●開設…H08-12-01

## 44 介護老人保健施設 シェスタ

〒738-0054 廿日市市阿品 4 丁目 51-1  
TEL 0829-36-2080 FAX 0829-36-2259  
●入所定員…100 ●認知症…39 ●通所定員…40 ●会員氏名…土谷 晋一郎  
●設置主体名…医療法人 あかね会 ●併設医療機関：阿品土谷病院、協力  
医療機関：土谷病院、とだ歯科医院 ●開設…H09-03-31

## 45 老人保健施設 パナケイア

〒737-0143 呉市広白石 4 丁目 7-22  
TEL 0823-70-0556 FAX 0823-70-0557  
●入所定員…100 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…小浦 義彦  
●設置主体名…医療法人社団 和恒会 ●併設医療機関：ふたば病院 協力  
医療機関：中国労災病院 ●開設…H09-04-01

## 46 介護老人保健施設 あすらや荘

〒737-0161 呉市郷原町 2380  
TEL 0823-77-0949 FAX 0823-77-1207  
●入所定員…80 ●認知症…40 ●通所定員…10 ●会員氏名…酒井 亮介  
●設置主体名…社会福祉法人 三篠会 ●併設施設：特養ホームあすらや荘、協  
力医療機関：中国労災病院、かとう歯科クリニック ●開設…H09-04-01

## 47 老人保健施設 せのがわ

〒739-0321 広島市安芸区中野 6 丁目 8-2  
TEL 082-820-2100 FAX 082-820-2101  
●入所定員…84 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…畑野 栄治  
●設置主体名…医療法人社団 長寿会 ●はたのりけり整形外科医院併設 協  
力病院：ツグ病院、瀬野白川病院 訪問看護ステーション瀬野川、在宅介護実習普  
及センター併設 協力歯科：阿部歯科医院 ●役員…副会長  
●開設…H09-04-07

## 48 介護老人保健施設 やすらぎの家

〒722-0042 尾道市久保町 1718  
TEL 0848-20-7150 FAX 0848-20-7152  
●入所定員…80 ●認知症…30 ●通所定員…30 ●会員氏名…伊藤 勝陽  
●設置主体名…(社)尾道市医師会 ●尾道市久保町福祉村内、支援センター、訪  
問看護ステーション併設 協力病院：尾道市民病院 ●開設…H09-04-30

## 49 介護老人保健施設 ふぁみりい

〒720-2104 福山市神辺町道上字中ノ町 2977-1  
TEL 084-960-0300 FAX 084-960-0301  
●入所定員…70 ●認知症…0 ●通所定員…60 ●会員氏名…石田 浩  
●設置主体名…医療法人社団 緑陽会 ●協力医療機関：神辺町国保病院・  
亀川病院、在宅介護支援センターライオン神辺 ●開設…H09-05-01

## 50 介護老人保健施設 ビーブル神石和

〒720-1522 神石郡神石高原町小島 1500-1  
TEL 08478-9-3030 FAX 08478-9-3031  
●入所定員…77 ●認知症…0 ●通所定員…30 ●会員氏名…岡崎 英登  
●設置主体名…医療法人 紅明会 協力医療機関：県立神石郡三和病院、関連：  
福山記念病院 ●開設…H09-05-01

## 51 介護老人保健施設 熊野ゆうあいホーム

〒731-4221 安芸郡熊野町字地蔵ノ前 1610-3  
TEL 082-820-5131 FAX 082-820-5133  
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…80 ●会員氏名…石田 邦夫  
●設置主体名…医療法人社団 古川医院 ●協力医療機関：社会福祉法人恩  
賜財団済生会広島病院 ●開設…H09-09-25

52 老人保健施設 しんあい

〒731-3161 広島市安佐南区沼田町伴 7941-1
TEL 082-848-8888 FAX 082-848-8885
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…85 ●会員氏名…日比野 誠一郎
●設置主体名…医療法人 信愛会 ●日比野病院 訪問看護ステーション併設
●開設…H09-11-28

53 老人保健施設 あきまる園

〒739-2403 東広島市安芸津町風早 497-41
TEL 0846-45-6100 FAX 0846-45-6101
●入所定員…50 ●認知症…0 ●通所定員…60 ●会員氏名…岸田 秀夫
●設置主体名…社会福祉法人 白寿会 ●特別養護老人ホームあきまる園
●開設…H09-12-02

54 介護老人保健施設 スカイバード

〒732-0036 広島市東区福田町 3198
TEL 082-899-7778 FAX 082-899-7770
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…大崎 洲
●設置主体名…社会福祉法人 広島常光福祉会 ●特別養護老人ホームひく
たの里 ●開設…H10-01-30

55 老人保健施設 とやま

〒731-3272 広島市安佐南区沼田町吉山 980-1
TEL 082-839-3939 FAX 082-839-3940
●入所定員…80 ●認知症…40 ●通所定員…39 ●会員氏名…吉崎 浩一
●設置主体名…医療法人社団 聖愛会 ●協力医療機関：広島共立病院
●開設…H10-03-05

56 老人保健施設 西広島幸楽苑

〒733-0851 広島市西区田方 2丁目 16-45
TEL 082-274-1311 FAX 082-274-1322
●入所定員…130 ●認知症…30 ●通所定員…80 ●会員氏名…占部 武
●設置主体名…医療法人 和同会 ●併設：広島 〃 九〇九病院
●開設…H10-03-27

57 老人保健施設 チェリーゴード

〒735-0014 安芸郡府中町柳ヶ丘 20-18
TEL 082-508-0223 FAX 082-282-2319
●入所定員…68 ●認知症…0 ●通所定員…30 ●会員氏名…石田 晃司
●設置主体名…社会福祉法人 F I G福祉会 ●特別養護老人ホーム「F I G」
併設、ウアツリゴード、養護老人ホーム「F I G」 ●開設…H10-04-01

58 老人保健施設 ジョイトピアしんいち

〒729-3105 福山市新市町下安井 3510
TEL 0847-51-2226 FAX 0847-51-2216
●入所定員…65 ●認知症…0 ●通所定員…50 ●会員氏名…竹原 幸人
●設置主体名…社会福祉法人 新市福祉会 ●特養ホーム：ジョイトピアおおさ
併設、協力医療機関：寺岡記念病院 ●開設…H10-08-01

59 老人保健施設 平和の里

〒730-0812 広島市中区加古町 6-1
TEL 082-248-8828 FAX 082-248-8803
●入所定員…95 ●認知症…15 ●通所定員…20 ●会員氏名…林 香津子
●設置主体名…医療法人社団 桃李会 ●平和診療所併設、協力医療機関：
林病院 ●開設…H10-10-01

60 介護老人保健施設 はまな荘

〒731-4311 安芸郡坂町字北新地 2丁目 3-10
TEL 082-820-1877 FAX 082-820-1878
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…50 ●会員氏名…山田 勝士
●設置主体名…社会福祉法人 恩賜財団済生会支部広島県済生会 ●済生会
広島病院、特養ホーム「たかな荘」 ●開設…H11-04-01

61 三次地区医師会介護老人保健施設 あさぎり

〒728-0025 三次市栗屋町柳田 1649-1
TEL 0824-62-6611 FAX 0824-62-6617
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…50 ●会員氏名…鳴戸 謙嗣
●設置主体名…社団法人 三次地区医師会 ●協力医療機関：三次地区医療
センター ●開設…H11-04-01

62 介護老人保健施設 精彩園

〒722-0215 尾道市美ノ郷町三成 339-3
TEL 0848-48-5511 FAX 0848-48-5582
●入所定員…60 ●認知症…0 ●通所定員…59 ●会員氏名…土橋 敬弘
●設置主体名…医療法人社団 精彩会 ●協力医療機関：尾道総合病院
●開設…H12-04-01

63 老人保健施設 べにまんさくの里

〒739-0478 廿日市市大野町 1320
TEL 0829-50-0031 FAX 0829-50-0037
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…60 ●会員氏名…丸山 つね子
●設置主体名…医療法人社団光仁会 ●大野光仁クリニック併設
●開設…H13-02-01

64 介護老人保健施設 こぶしの里

〒729-5121 庄原市東城町川東 152-4
TEL 08477-2-5252 FAX 08477-2-5253
●入所定員…67 ●認知症…43 ●通所定員…60 ●会員氏名…梶川 恵美子
●設置主体名…医療法人社団光仁会 ●光仁クリニック、在宅介護支援センターかた
り、此の訪問看護ステーション ●開設…H12-10-16

65 老人保健施設 あおかげ苑

〒722-2211 尾道市因島中庄町大山 1032-1
TEL 0845-26-2233 FAX 0845-26-2232
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…25 ●会員氏名…村上 祐司
●設置主体名…社会福祉法人あおかげ ●協力医療機関：因島総合病院
●開設…H11-07-28

66 介護老人保健施設 葵の園・安浦

〒737-2512 呉市安浦町安登西 5-11-19
TEL 0823-84-0006 FAX 0823-84-0116
●入所定員…89 ●認知症…0 ●通所定員…45 ●会員氏名…新谷 太郎
●設置主体名…医療法人社団柏原会 ●協力医療機関：中国労災病院、尾田
歯科医院 ●開設…H11-10-01

67 介護老人保健施設 記念寿

〒730-0805 広島市中区十日市町 1丁目 6-8
TEL 082-294-8400 FAX 082-294-8420
●入所定員…48 ●認知症…0 ●通所定員…20 ●会員氏名…中井 志郎
●設置主体名…国家公務員共済組合連合会広島記念病院 ●国家公務員共済
組合連合会広島記念診療所併設 ●役員…理事 ●開設…H12-04-01

68 介護老人保健施設 eハウス

〒734-0026 広島市南区仁保 1丁目 6-18
TEL 082-286-6117 FAX 082-286-6113
●入所定員…42 ●認知症…0 ●通所定員…30 ●会員氏名…米川 賢
●設置主体名…医療法人社団広島厚生会 ●広島厚生病院 訪問看護ステーション
ほほえみ 居宅介護支援センターこうせい ●開設…H12-03-28

69 老人保健施設 さざなみ苑

〒737-1206 呉市音戸町高須 3丁目 7-15
TEL 0823-50-0688 FAX 0823-50-0689
●入所定員…70 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…貞国 信忠
●設置主体名…呉市 ●協力医療機関：呉共済病院、佐藤歯科医院
●開設…H12-04-01

70 介護老人保健施設 菜の花

〒731-0221 広島市安佐北区可部 5丁目 4-19-10
TEL 082-814-0008 FAX 082-819-1140
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…30 ●会員氏名…浦城 三四郎
●設置主体名…医療法人いなとう内科・循環器科 ●いなとう内科・循環器科
併設 ●協力医療機関：安佐市民病院、金森歯科医院 ●開設…H12-04-03

71 介護老人保健施設 あいあい

〒726-0026 府中市三郎丸町 137
TEL 0847-40-1010 FAX 0847-40-1550
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…80 ●会員氏名…門田 悦治
●設置主体名…医療法人社団晃弥会 ●協力医療機関：医療法人社団みのり
会北川病院 ●開設…H13-02-01

72 介護老人保健施設 白木の郷

〒739-1412 広島市安佐北区白木町大字小越 230
TEL 082-828-0123 FAX 082-828-3456
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…20 ●会員氏名…酒井 亮介
●設置主体名…社会福祉法人 三篠会 ●協力医療機関：西条中央病院、ゆ
あさ歯科 ●開設…H12-03-17

73 介護老人保健施設 ドリームせせらぎ

〒729-0411 三原市本郷町大字船木 3105-3
TEL 0848-86-6868 FAX 0848-86-6601
●入所定員…60 ●認知症…0 ●通所定員…58 ●会員氏名…谷本 雄謙
●設置主体名…医療法人仁康会 ●協力医療機関：本郷中央病院
●開設…H12-07-01

74 介護老人保健施設 ルネッサンス瀬戸内

〒737-1317 呉市倉橋町岳之下 2638-3
TEL 0823-50-3333 FAX 0823-50-3355
●入所定員…65 ●認知症…15 ●通所定員…20 ●会員氏名…林 英紀
●設置主体名…医療法人社団林医院 ●訪問看護ステーション、訪問入浴介護併設
協力医療機関：国立呉病院、四道歯科医院 ●開設…H12-07-01

75 介護老人保健施設 あさ

〒739-0311 広島市安芸区瀬野 3丁目 12-35
TEL 082-894-3337 FAX 082-894-3338
●入所定員…70 ●認知症…0 ●通所定員…30 ●会員氏名…白川 敏夫
●設置主体名…医療法人のぞみ ●瀬野白川病院
●開設…H12-12-01

76 介護老人保健施設 ほほえみ呉中央

〒737-0051 呉市中央 5丁目 1-6
TEL 0823-32-5678 FAX 0823-32-6606
●入所定員…88 ●認知症…0 ●通所定員…12 ●会員氏名…平川 晃
●設置主体名…医療法人ほほえみ会 ●クリニックほほえみ呉 協力医療機関：呉
市医師会病院 ●開設…H13-04-01

77 介護老人保健施設 牛田バラ苑

〒732-0068 広島市東区牛田新町 3丁目 30-30
TEL 082-222-8000 FAX 082-222-8006
●入所定員…100 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…松石 頼明
●設置主体名…医療法人恒和会 ●協力医療機関：広島鉄道病院、八丁堀歯
科医院 ●開設…H13-04-01



# 広島県老人保健施設協議会会員名簿一覧

((H28.4.1 現在))

## 78 介護老人保健施設 ウェルフェア

〒732-0032 広島市東区上品目 1 丁目 21-6  
TEL 082-280-3720 FAX 082-280-3751  
●入所定員…84 ●認知症…30 ●通所定員…40 ●会員氏名…山崎 賢一  
●設置主体名…医療法人たかまさ会 ●協力医療機関：山崎病院、神人クリニク ●開設…H13-08-01

## 79 介護老人保健施設 まお

〒725-0012 竹原市下野町 3126-1  
TEL 0846-22-3007 FAX 0846-22-3060  
●入所定員…72 ●認知症…0 ●通所定員…60 ●会員氏名…安田 克樹  
●設置主体名…医療法人社団仁慈会 ●安田病院併設 協力医療機関：安田歯科医院 ●開設…H14-01-01

## 80 介護老人保健施設 呉中央コスモ園

〒737-0811 呉市西中央 3 丁目 6 番 7 号  
TEL 0823-32-7100 FAX 0823-32-7200  
●入所定員…100 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…畠山 尚志  
●設置主体名…社会福祉法人 白寿会 ●協力機関：済生会呉病院・灘田歯科医院 ●開設…H14-04-01

## 81 介護老人保健施設 ピア観音

〒733-0036 広島市西区観音新町一丁目 7 番 40 号  
TEL 082-503-7772 FAX 082-503-7774  
●入所定員…100 ●認知症…0 ●通所定員…30 ●会員氏名…後藤 忠啓  
●設置主体名…社会福祉法人 慈楽福祉会 ●協力機関：広島三菱病院 ●開設…H14-04-01

## 82 介護老人保健施設 くつろぎ苑

〒721-0962 福山市東手城町一丁目 28 番地 31 号  
TEL 084-945-7000 FAX 084-945-7001  
●入所定員…89 ●認知症…39 ●通所定員…20 ●会員氏名…前原 敬悟  
●設置主体名…医療法人 慈生会 ●前原病院 協力機関：たての歯科クリニック ●開設…H14-08-01

## 83 介護老人保健施設 三浦ひまわり

〒733-0802 広島市西区三浦本町二丁目 13 番 34-2 号  
TEL 082-230-8777 FAX 082-230-8327  
●入所定員…110 ●認知症…0 ●通所定員…35 ●会員氏名…高江 量子  
●設置主体名…医療法人みやうち ●廿日市野村病院 協力機関：広島記念病院 ●開設…H14-11-01

## 84 介護老人保健施設 せんだの里

〒720-0017 福山市千田町 2 丁目 5 番 5 号  
TEL 084-961-1500 FAX 084-961-1501  
●入所定員…96 ●認知症…0 ●通所定員…65 ●会員氏名…水永 弘司  
●設置主体名…医療法人 永光会 ●水永病院・弓井歯科医院 ●開設…H15-04-01

## 85 介護老人保健施設 きさか

〒739-0003 東広島市西条町土与丸 1235 番地  
TEL 082-422-1560 FAX 082-421-0838  
●入所定員…50 ●認知症…0 ●通所定員…34 ●会員氏名…木阪 義彦  
●設置主体名…医療法人博愛会 ●木阪病院・森歯科医院 ●開設…H15-04-01

## 86 介護老人保健施設 ひばり

〒730-0046 広島市中区昭和町 1-5  
TEL 082-543-5700 FAX 082-249-5891  
●入所定員…100 ●認知症…0 ●通所定員…52 ●会員氏名…梶川 博  
●設置主体名…医療法人 翠清会 ●梶川病院・中西歯科医院 ●開設…H15-08-01

## 87 介護老人保健施設 メディケア・くれ

〒737-0051 呉市中央 2-6-20  
TEL 0823-25-8100 FAX 0823-25-8112  
●入所定員…66 ●認知症…30 ●通所定員…20 ●会員氏名…加藤 良隆  
●設置主体名…医療法人社団永楽会 ●前田病院 ●開設…H15-08-01

## 88 介護老人保健施設 陽だまり

〒730-0042 広島市中区国泰寺 2-4-18  
TEL 082-544-1616 FAX 082-544-1636  
●入所定員…100 ●認知症…0 ●通所定員…20 ●会員氏名…林 雄三  
●設置主体名…医療法人社団仁鷹会 ●たかの橋中央病院・河内歯科医院 ●開設…H15-12-01

## 89 介護老人保健施設 ふかわ・くにくさ

〒739-1752 広島市安佐北区上深川 186 番地 1  
TEL 082-840-1840 FAX 082-840-3666  
●入所定員…100 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…山岡 義文  
●設置主体名…社会福祉法人あと会 ●協力医療機関：太田川病院・松島歯科 ●開設…H16-10-01

## 90 介護老人保健施設 シラユリ

〒722-0062 尾道市向東町 2830  
TEL 0848-20-6009 FAX 0848-44-6466  
●入所定員…50 ●認知症…0 ●通所定員…36 ●会員氏名…吉原 久司  
●設置主体名…医療法人吉原胃腸科外科 ●協力医療機関：尾道市立市民病院・吉原胃腸科外科 ●開設…H16-10-01

## 91 介護老人保健施設 葵の園・広島空港

〒739-2208 東広島市河内町入野 7841 番地 2  
TEL 082-420-7171 FAX 082-420-7300  
●入所定員…50 ●認知症…0 ●通所定員…60 ●会員氏名…新谷 幸義  
●設置主体名…医療法人社団葵会 ●協力医療機関：八本松病院・八本松歯科 ●開設…H17-04-01

## 92 介護老人保健施設 湯来まつむら

〒738-0512 広島市佐伯区湯来町大字白砂字桐曾利 590 番地  
TEL 0829-40-5600 FAX 0829-40-5221  
●入所定員…50 ●認知症…0 ●通所定員…20 ●会員氏名…松村 誠  
●設置主体名…医療法人松村循環器・外科医院 ●協力医療機関：速水医院・川端歯科医院 ●開設…H17-05-01

## 93 介護老人保健施設 原

〒738-0031 廿日市市原 926-1  
TEL 0829-38-3333 FAX 0829-38-6161  
●入所定員…120 ●認知症…0 ●通所定員…20 ●会員氏名…酒井 亮介  
●設置主体名…社会福祉法人三篠会 ●協力医療機関：JA 広島総合病院・重症心身障害児施設鈴が峯歯科 ●開設…H18-03-01

## 94 介護老人保健施設 さくら

〒736-0045 安芸郡海田町堀川町 2-23  
TEL 082-822-3777 FAX 082-822-8438  
●入所定員…50 ●認知症…0 ●通所定員…30 ●会員氏名…山本 佳史  
●設置主体名…医療法人かしの木会 ●開設…H18-06-01

## 95 駅家リハビリテーション SAKURA

〒720-1131 福山市駅家町大字万能倉 1046 番 2  
TEL 084-977-0058 FAX 084-976-9622  
●入所定員…90 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…北川 昭三  
●設置主体名…医療法人社団黎明会 ●開設…H18-06-01

## 96 介護老人保健施設大浜

〒734-0102 呉市豊浜町大字大浜深田 482 番地の 1  
TEL 0846-67-1188 FAX 0846-67-1177  
●入所定員…50 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…丸橋 暉  
●設置主体名…社会福祉法人成寿会 ●開設…H19-04-01

## 97 介護老人保健施設なごみ

〒737-0001 呉市阿賀北 1 丁目 14 番 15 号  
TEL 0823-74-7531 FAX 0823-74-7533  
●入所定員…36 ●認知症…0 ●通所定員…0 ●会員氏名…長尾 邦雄  
●設置主体名…医療法人緑風会 ●開設…H19-10-01

## 98 介護老人保健施設ビーブルかなべ

〒720-2124 福山市神辺町川南 547 番地の 7  
TEL 084-960-0881 FAX 084-963-0884  
●入所定員…62 ●認知症…0 ●通所定員…20 ●会員氏名…三上 知治  
●設置主体名…医療法人紅明会 ●開設…H19-12-01

## 99 介護老人保健施設あおやま

〒737-0001 呉市阿賀北 6 丁目 15 番 30 号  
TEL 0823-76-3311 FAX 0823-76-3310  
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…20 ●会員氏名…青山 喬  
●設置主体名…医療法人せいざん ●青山病院 ●開設…H21-04-01

## 100 介護老人保健施設阿賀コスモ園

〒737-0004 呉市阿賀南 3 丁目 7 番 1 号  
TEL 0823-73-7300 FAX 0823-73-7500  
●入所定員…60 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…登 道夫  
●設置主体名…社会福祉法人白寿会 ●開設…H20-04-01

## 101 介護老人保健施設せせらぎ

〒729-5724 庄原市西城町中野 1339  
TEL 0824-82-2601 FAX 0824-82-2601  
●入所定員…50 ●認知症…0 ●通所定員…4 ●会員氏名…郷力 和明  
●設置主体名…庄原市 ●庄原市立西城市民病院 ●開設…H20-04-01

## 102 介護療養型老人保健施設いわさき

〒732-0043 広島市東区東山町 1-9  
TEL 082-262-5271 FAX 082-261-8720  
●入所定員…92 ●認知症…0 ●通所定員…10 ●会員氏名…岩崎 昭治  
●設置主体名…医療法人社団石見会 ●いわさきクリニック ●開設…H20-04-01

## 103 因島医師会介護老人保健施設ビロードの丘

〒722-2211 尾道市因島中庄町 1955 番地  
TEL 0845-24-1209 FAX 0845-24-1205  
●入所定員…80 名 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…岡崎 純二  
●設置主体名…社団法人因島医師会 ●因島医師会病院 ●開設…H24-05-01

104 東洋羽毛中四国販売株式会社広島営業所

〒731-0013 広島市安佐南区西原1丁目12-12  
 TEL082-850-3850 FAX082-871-8281  
 ●入所定員…0名 ●認知症…0 通所定員…0 ●会員氏名…代表取締役 柳場 弘  
 ●設置主体名…東洋羽毛工業株式会社  
 ●開設…H22-04-08

105 介護療養型老人保健施設みのり

〒726-0003 府中市元町43-1  
 TEL0847-45-4571 FAX0847-40-0117  
 ●入所定員…93名 ●認知症…0 通所定員…25 ●会員氏名…吉田 宏  
 ●設置主体名…医療法人社団みのり会 ●北川病院  
 ●開設…H23-04-01

106 介護老人保健施設グリーン三条

〒737-0821 呉市三条1丁目3番14号  
 TEL0823-23-0303 FAX0823-23-0642  
 ●入所定員…68名 ●認知症…0 通所定員…0 ●会員氏名…小野 浩  
 ●設置主体名…医療法人社団中川会  
 ●開設…H24-09-01

107 老人保健施設はたのリハビリ

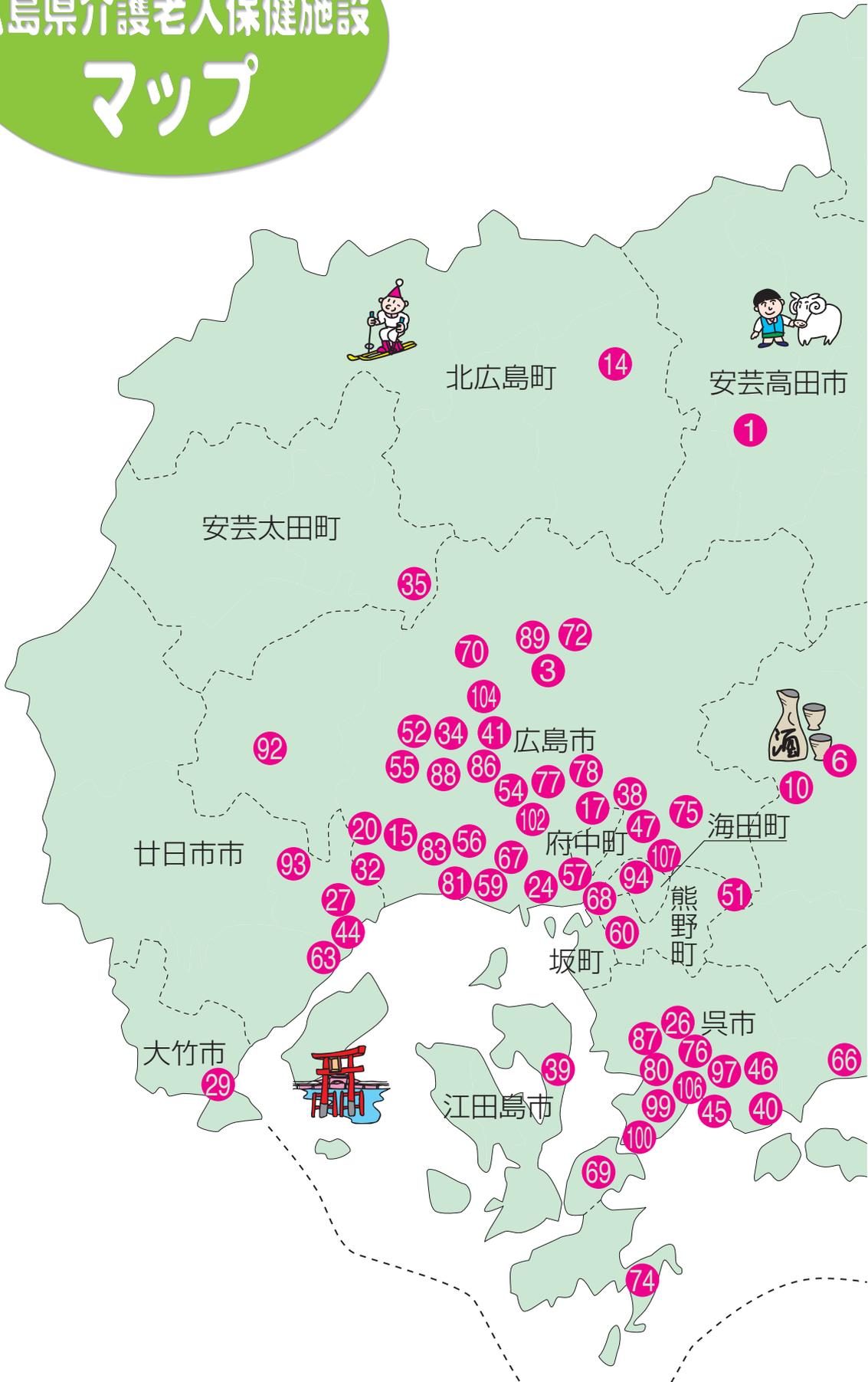
〒739-0321 広島市安芸区中野5丁目13番30号  
 TEL082-893-3636 FAX082-893-3737  
 ●入所定員…15名 ●認知症…0 通所定員…0 ●会員氏名…畑野 栄治  
 ●設置主体名…医療法人社団長寿会  
 ●開設…H24-09-01

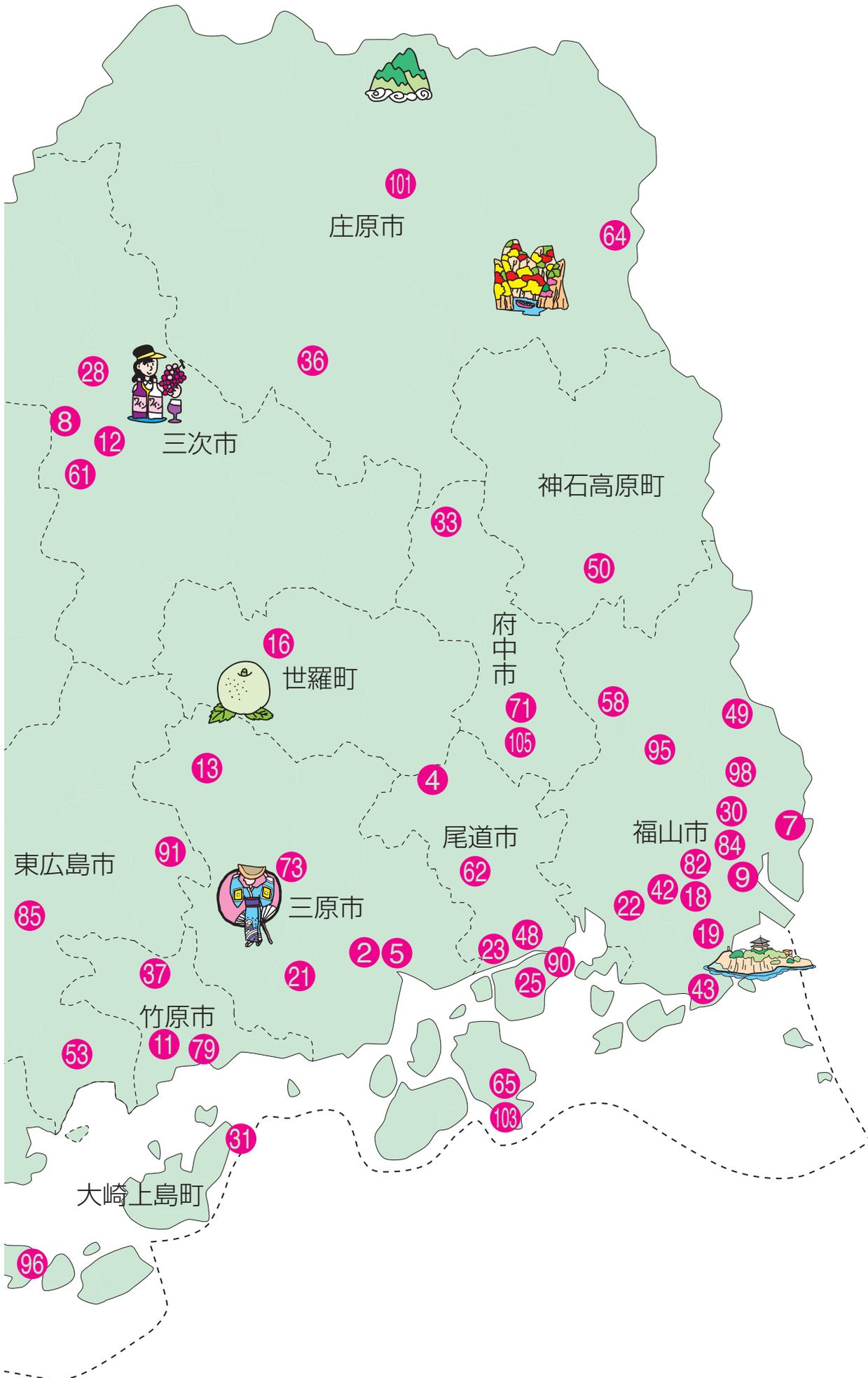
会員施設メールアドレス一覧 平成28年4月1日現在 (施設名略称順)

No.	施設名	メールアドレス
71	介護老人保健施設 あいあい	rouken@aiai-fukushi.net
36	介護老人保健施設 愛生苑	aiseien@abeam.ocn.ne.jp
16	介護老人保健施設 葵の園・セラ	aoi_sera@aoikai.jp
91	介護老人保健施設 葵の園・広島空港	takahara.rs@aoikai.jp
66	介護老人保健施設 葵の園・安浦	aoi_yasuura@aoikai.jp
65	老人保健施設 おおかげ苑	aokage.11.8.2.segawa@bird.ocn.ne.jp
99	介護老人保健施設 おおやま	seizan_jimusyoo@yahoo.co.jp
100	介護老人保健施設 阿賀コスモス園	muratake.tooru@hakujukai.jp
75	介護老人保健施設 あき	rouken-aki@go6.enjoy.ne.jp
53	老人保健施設 あきまる園	fujita.tokuo@hakujukai.jp
14	介護老人保健施設 あげぼの	info@m-meiwakai.jp
61	三次地区医師会介護老人保健施設 あざぎり	asagiri@rice.ocn.ne.jp
39	介護老人保健施設 あすなろ	jn2asuna@alpha.ocn.ne.jp
46	介護老人保健施設 あすらや荘	asuraya@ms4.megaegg.ne.jp
68	介護老人保健施設 eハウス	ehk5@hiroshimakosei.com
32	介護老人保健施設 五日市幸楽苑	greenhill-soumu@gh.wadokai.jp
102	介護療養型老人保健施設 いわさき	iwasaki-hp@if-n.ne.jp
78	介護老人保健施設 ウェルフェア	welfare1@lily.ocn.ne.jp
77	介護老人保健施設 牛田バラ苑	rosegardenu@yahoo.co.jp
95	介護老人保健施設 駅前リハビリテーションSAKURA	sakusaku@ekiya-sakura.jp
96	介護老人保健施設 大浜	rouken.oohama@seijukai-welfare.jp
33	老人保健施設 かがやき苑	kagayaki@kagayakien.or.jp
22	老人保健施設 かなえ	r-kanae8135@mopera.net
85	介護老人保健施設 きさか	kaigosv1235@kisaka-hp.or.jp
67	介護老人保健施設 記念樹	info@kkrkinenju.jp
41	老人保健施設 希望の園	kibunonsoho@nifty.com
82	介護老人保健施設 かつろぎ苑	kuturogi.family@io.ocn.ne.jp
23	介護老人保健施設 くらげ	kaihkubo@urban.ne.jp
51	介護老人保健施設 熊野ゆうあいホーム	yuai@furusawa-iin.com
106	介護老人保健施設 グリーン三条	manabu-nakagawa@kure-nakadori.jp
42	老人保健施設 グリーンハウス宏喜苑	koukaien@fukuyama.hiroshima.med.or.jp
80	介護老人保健施設 呉中央コスモス園	noburi.yoshio@hakujukai.jp
26	老人保健施設 コスモス園	iwamoto.kanako@hakujukai.jp
64	介護老人保健施設 こぶしの里	nagoshi@kajikawa.or.jp
94	介護老人保健施設 さくら	yamamoto-ortho.jimu@h.email.ne.jp
69	老人保健施設 さざなみ苑	sazanami@kureshakyo.jp
5	介護老人保健施設 三恵苑	sankeien@mihara-matuoohp.or.jp
3	老人保健施設 さんさん高陽	sansan1988w.heart@adagio.ocn.ne.jp
19	介護老人保健施設 サンスクエア沼南	jojins-office@major.ocn.ne.jp
9	介護老人保健施設 サンビレッジ	towa-sunvillage@eos.ocn.ne.jp
44	介護老人保健施設 シェスタ	siesta@tsuchiya-hp.jp
58	老人保健施設 ジョイトピアしんいち	rouken@joytopia.or.jp
72	介護老人保健施設 白木の郷	misasa_shirakinosato@yahoo.co.jp
90	介護老人保健施設 シラユリ	shirayuri@yoshihara-hospital.jp
25	介護老人保健施設 シルバーケア ヨシハラ	silver2yoshihara@yoshihara-hospital.jp
52	老人保健施設 しんあい	shinai@nifty.com
54	介護老人保健施設 スカイバード	kakis@deluxe.ocn.ne.jp
62	介護老人保健施設 精彩園	seisaien@seisakai.or.jp
10	介護老人保健施設 静寿苑	seijuen@seagreen.ocn.ne.jp
40	老人保健施設 成寿園	shigeo.okajima@seijukai-welfare.jp
101	介護老人保健施設 せせらぎ	saijo-byouin@int.city.shobara.hiroshima.jp
47	老人保健施設 せのかわ	senogawa@jasmine.ocn.ne.jp
84	介護老人保健施設 せんだの里	takake@sendanosato.com

No.	施設名	メールアドレス
11	竹原むつみ老人保健施設	mutumi91@crocus.ocn.ne.jp
57	老人保健施設 チェリーゴード	kurisu@fig-g.com
21	老人保健施設 桃源の郷	j-itou@jinkokai.jp
55	老人保健施設 とやま	toyamajimutyoo@space.ocn.ne.jp
73	介護老人保健施設 ドリームせせらぎ	164@jinkokai.jp
28	介護老人保健施設 ナーシングホーム沙羅	sara-1@alpha.ocn.ne.jp
97	介護老人保健施設 なごみ	nagomi@hoyu-hp.com
70	介護老人保健施設 菜の花	nanohana@hyper.ocn.ne.jp
56	老人保健施設 西広島幸楽苑	zimumkanri2@ph.wadokai.jp
13	老人保健施設 仁和の里	niwanosato@gmail.com
43	老人保健施設 めまぐま	zaitaku@shounankai.com
1	広島県厚生農業共同組合連合会老人保健施設 のぞみ	m.kawahara@hirokokuren.or.jp
7	老人保健施設 ハイトピア・カイセイ	haitopia@theia.ocn.ne.jp
107	老人保健施設 はたのリハビリ	hata3636@yahoo.co.jp
45	老人保健施設 パナケイア	panakeia@wakokai.jp
15	介護老人保健施設 花の丘	wel@welnet.jp
60	介護老人保健施設 はまな荘	fure-i807@saiseikai.com
93	介護老人保健施設 原	misasa_hara@yahoo.co.jp
81	介護老人保健施設 ピア観音	piakannon@jiraku.or.jp
98	介護老人保健施設 ビーブルかんなべ	kbk.b-kannabe@tea.ocn.ne.jp
18	介護老人保健施設 ビーブル春秋苑	syunjuukanri@aroma.ocn.ne.jp
50	介護老人保健施設 ビーブル神石三和	kbk.b-jinsekisanwa@ninus.ocn.ne.jp
24	老人保健施設 ひうな荘	hiuna@ms10.megaegg.ne.jp
35	老人保健施設 ひこばえ	hikobae@hyper.ocn.ne.jp
88	介護老人保健施設 陽だまり	hidamari@jinyoukai.or.jp
86	介護老人保健施設 ひばり	hibari@suseikai.jp
27	介護老人保健施設 ひまわり	imhn@fancy.ocn.ne.jp
8	介護老人保健施設 ビレネ	sinwa340@jasmine.ocn.ne.jp
103	因島医師会介護老人保健施設 ピロードの丘	veludo-hill1955@titan.ocn.ne.jp
49	介護老人保健施設 ふあみりい	family-k@fukuyama.hiroshima.med.or.jp
89	介護老人保健施設 ふかわ・くにくさ	atokai@mx1.alpha-web.ne.jp
59	老人保健施設 平和の里	fvgw8850@mb.infoweb.ne.jp
63	老人保健施設 べにまんさくの里	furuse@koujinkai.org
34	介護老人保健施設 ヘルローゼ	yagata@igl.or.jp
76	介護老人保健施設 ほほえみ呉中央	hohoemichuou@mx41.tiki.ne.jp
20	介護老人保健施設 まいえ	maie_office@pia-gr.or.jp
79	介護老人保健施設 まお	mao-jimu@yasudabyouin.com
83	介護老人保健施設 三滝ひまわり	info-mitaki@miyauchi.or.jp
4	公立みつぎ総合病院介護老人保健施設 みつぎ苑	sono@mitsugibyouin.com
105	介護療養型老人保健施設 みのり	shomu@pear.ccjnet.ne.jp
31	介護老人保健施設 みゆき	soudan@c.do-up.com
87	介護老人保健施設 メディケア・くれ	medicare@hospital-maeda.jp
48	介護老人保健施設 やすらぎの家	yasuragi@orange.ocn.ne.jp
29	介護老人保健施設 ゆうゆ	tijinkai@urban.ne.jp
6	介護老人保健施設 ゆうゆの園	rouken@youyou.or.jp
92	介護老人保健施設 湯来まつむら	yuki-matsumura@cotton.ocn.ne.jp
37	老人保健施設 ゆさか	yusaka@sweet.ocn.ne.jp
30	介護老人保健施設 ゆめの杜	tabuti@ken-o-gr.jp
17	介護老人保健施設 洋光台バラ苑	y-baraen@wish.ocn.ne.jp
12	介護老人保健施設 リカバリーセンター章仁苑	shojin@p1.pionet.ne.jp
2	老人保健施設 里仁苑	rijinen@forest.ocn.ne.jp
38	老人保健施設 りは・くにくさ	reha_kunikusa@fch.ne.jp
74	介護老人保健施設 ルネッサンス瀬戸内	renaissance@sage.ocn.ne.jp

# 広島県介護老人保健施設 マップ







廿日市市／厳島神社



広島市／平和公園

## 介護老人保健施設の理念・役割

1. 包括的ケアサービス施設
2. リハビリテーション施設
3. 在宅復帰施設
4. 在宅生活支援施設
5. 地域に根ざした施設



### ●編集

広島県老人保健施設協議会  
広報委員会  
〒720-0832 福山市水呑町字大谷 3332-1  
介護老人保健施設 サンスクエア沼南  
☎ (084) 956-1177 ☎ (084) 956-3700

### ●発行

広島県老人保健施設協議会  
事務局  
〒722-0393 広島県尾道市御調町市 124 番地  
公立みつぎ総合病院内  
☎ (0848) 76-1111 ☎ (0848) 76-3002